京城日報 廿八日夕刊
發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社

### 帝國遣艦と英當局
#### 偉大なる共同精神の發露

二十四日英國封鎖大臣ロバート、セシル卿は下院に於て質問に答へて曰く『日本海軍の活動は英國海軍と協同して太平洋より獨逸海軍を驅滅するを以て終れりとするものに非ず今や日本の巡洋艦及び驅逐艦より成る特別分隊は海峽植民地に派遣され同地にてコロンボの東方印度洋の警備に就き英國海軍を援助し居れり又太平洋に於て日本巡洋艦の一部隊は昨年英國の主唱に基き聯合側の爲め非常に重要なる長距離遊弋を試み尚最近に至り海上形勢の發展に鑑み聯合側政府は日本海軍活動の區域擴張を必要なりと認め日本政府は輕巡洋艦、驅逐艦の優勢なる一隊を地中海に送り同海に於て目下英國及び聯合海軍と協力活動し別に優秀なる快速力の巡洋艦の一隊は印度洋及び南太平洋に於ける航海保護の任を擔くべく新たに派遣されたり是等の日本海軍の援助は素より多大の價値あるものなるも更に聯合各國の間に存在する協同精神の發露は偉大なるものにして將來吾人の期待し得可き援助の如何に大なるかを指示したるものなり』云々(倫敦電報)

### 李經義總理案通過

二十七日衆議院は李經義總理同意案を投票せるが總數四百六十二票中同意三百八十八票の多數にて無事通過せり(北京特電)

### 敵艇對抗手段有効
#### 英國首相の議會演説

英國下院に於てロイド、ジョージ氏は述べて曰く過去三週間又は一箇月間我が軍は敵潜航艇に對して頗る有効なる對抗手段を執り其の效果は此の何れの相當期間よりも勝れり而して對潜航艇の形勢が改善せられたる結果我が國に於ける食糧品の狀態は著しく良好に赴けりと(倫敦電報)

### 露國單獨講和せず

佛國首相リボー氏は下院に於て佛國の外交政策に關する質問に關し答へて曰く『露國々民は單獨講和締結の意なし二十五日朝露國新外相テレスチエンコ氏より余の手許に到達したる電報には自由の露國は決して讓歩せず露國政府は政界の危機に當り佛國民が驚くべき努力を盡して獨軍を西部戰場に牽制し以て露國々力の改造を得しめたるを決て忘却せずとあり之れ最上の聲明なり』と(巴里電報)

### 伊太利軍大に振ふ

伊太利軍はカーソに於て更に二千五百の捕虜を得たり激戰は尚繼續中なり(倫敦電報)

### 諾威も對獨宣戰か

諾威議會は秘密會を開き獨逸に宣戰するの可否を協議したるが同國の形勢大に動き親獨主義の司法大臣ウルビエ氏は遂に辭職せり(桑港電報)

### 獨飛行隊英國襲擊

獨逸飛行隊は二十五日英國東南部に於て空中襲擊を試みたるが敵飛行機三隻は破壞されたり(倫敦電報)

### 成田少將通過

陸軍教育總監部附陸軍少將成田正峯氏は二十七日入港陸軍御用船安平丸にて釜山通過滿洲に向へり(釜山特電)

### 山口高商生歸校

滿鮮見學中なりし山口高等商業學校職員生徒四十九名は二十七日午後七時着列車にて釜山著同夜出港關釜連絡船高麗丸にて歸校の途に就けり(釜山特電)

### 邦人税關長(問題)

昨今滿洲朝鮮間の貿易は著しく增進し特に米穀類、木材、雜貨類の取引は大に增加して滿鮮經濟は次第に共通の實を擧げつゝあり若し兩地批に於ては國境税關の存在する無きに於ては彼我の經濟は全く混一狀態となりて其の貿易の如き更に一大進步を告ぐるは必然なるを以て昨今安東税關改善に就きて種々の意見を吐露し或は其撤退又は移轉など主張する者あるは素より容易に實行せらる可き問題に非らざるも同税關長に日本人を任用する事は甚だしき困難問題に非らず然かも其效果に至りては多大なるものある可きを以て此案は今や滿洲の輿論となり何人も其實現の一日も早からん事を切望しつゝあり我當局に於ても目下之れが實行方法に就き考慮中なりと(奉天)

### 獻上品取揃

長谷川總督東上の際 天皇 皇后兩陛下に獻上す可き朝鮮內重要物產並に學校生徒の手工品等は過般當局に於て夫れ〳〵取纏中の處此の程全部の取揃ひを了り目下之れが整理中なるが其の數七八十點の多きに上り居れりと

### 總督水原視察

長谷川總督は關屋學務局長、中村技師、釜屋、高橋兩武官、齋藤大島兩副官、神田秘書官、藤波通譯官等を隨へ二十八日午前八時十分南大門驛發特別列車にて水原に赴き勸業模範場並に農林學校を視察の上同場に於て午餐を認め歸途永登浦に下車皮革會社を訪ひ午後五時五十五分南大門驛着臨時列車にて歸還したり

### 團隊長會議終了

第十九師團司令部にて開會中の管下團隊長會議は二十八日午前八時半より第四日目を開き午前中法官部長軍醫部長經理部長獸醫部長の口演相繼ぎ午後は事務打合せ並に師團幹部と團隊長間の懇談會あり午後四時終了したりと

### 醫官會議終了

軍司令部にて二十五日より開會中の高級醫官會議は二十八日午前中醫學專門學校見學九時半より秘苑拜觀午後は研究會をなし閉會したり

### 軍經理官會議

駐箚軍司令部にては六月二十一日より四日間各隊高級經理官會議を開く由にて夫々通告を發したるが會議は廣瀨軍經理部長之れを整理すべしと

### 敍勳

二十五日附官報を以て左の通り敍勳の御沙汰ありたり

敍勳二等授瑞寶章
總督附武官海軍少將正五位勳三等 釜屋六郎
總督府參事官從四位勳三等 秋山雅之介

敍勳三等授瑞寶章
總督府平安南道長官從四位勳四等 工藤英一
總督府高等法院判事從四位勳四等 岩本以明
總督府道慈惠醫院醫官正六位勳四等 甲斐四郎

### 四月朝鮮財界
#### 金融依然緩漫たり

當月の貿易額は前月に比し輸移出に於て六十三萬圓輸移入に於て二百三十六萬圓の共に增加を示せるも之れ露國軍需米の輸送と石油諸機械等特種貨物の取引に基けるものにして米穀の新規取引は在荷薄と値鞘の關係にて引き續き活氣なく綿布類は既に需要期を經過したるに加へ相場の騰貴は殆ど底止する處なき狀況なるを以て荷動き捗々しからず、從つて此の種資金の需要鮮少にして唯土木工事及び漁業方面に多少の移動を見たるも二三大口資金の回收ありたる爲め當月末の民間貸出は前月末に比し百四十萬圓を減少せし、又た同預金は東洋拓殖會社引受の低利農工債券募入金の預け入及び朝鮮銀行新株拂込金の關係等にて五百四十八萬圓を增加し、朝鮮銀行の發行高は百萬圓を縮少して月末殘高三千七百六十萬圓を示し金融の大勢は引き續き緩漫を以て推移せり

### 殿下御禮傳奏

李王世子殿下士官學校御卒業の御悅びとして 天皇 皇后兩陛下より王世子殿下に御下賜品あらせられたるに對し李王並に李太王兩殿下は二十七日閔李王職長官を總督邸に派し兩陛下へ御禮傳奏方を依囑せられたるより長谷川總督は直ちに宮相及び皇后宮大夫を經て其の旨電奏したり

### 鈴木局長歸任

全南北忠南三道に於ける土地調査其他の狀況視察中の土地調査局長鈴木穆同局技術課長豐田四郎宮田書記の一行は二十八日公州出發午後九時南大門驛著列車にて歸任す

### ソ中佐出發

入京中の英國大使館附武官ソマービル中佐は二十八日午前九時三十分南大門驛出發元山に向ひたるが二十九日同地守備隊を見學し同夜出帆の便船にて淸津に赴き北鮮駐屯部隊の視察を行ふべしと

### 釜屋武官講演

總督附武官釜屋海軍少將は二十九日午後二時より京城中學校に於て海軍々事に關する講演を爲す由

### 右近氏入京

大阪の富豪右近權左衞門氏は滿鮮視察の途早瀨支配人を隨へ二十七日夜入京せしが三四日間滯京各方面を視察すべし

### 警官練習所卒業式

警官練習所にては三十日午前十時同所に於て卒業式舉行の筈

### 東拓の京城出張所開始

東拓會社の鷺島出張所は既報の如く今回閉鎖する事となり二十八日より本社內に移轉し京城出張所と改稱する事となりしが所長高橋技師以下所員全部は同日より本社內にて執務する事となりたり

### 本邦製藥業の現況(下)
#### 頗る好況なり

總督府醫院藥劑官 吉木彌三氏談

また內務省は臨時藥業調査委員會に諮問の上種々日本製藥事業獎勵の爲めに努力したのであるが就中大正四年三月關税定率法中にわが製藥事業保護の改正をも試みたのであつた即ち『コカ葉』『ヤボランヂ葉』『センシーナ』『白檀』等の製藥原料中海外から供給をうけるものは其の

▲輸入税を免除 したのである、これと反對に『過酸化水素』『コカイン鹽類』『ペプシン』『乳酸』等の製藥品に對しては税率を引きあげて內地生產品を保護したのである、また賠償金を交付すべき阿片の『モルヒネ』含量を百分中の二分以上に改めて一般の罌粟栽培を獎勵し且つ製藥原料に供する阿片に就ては價格を割引して買下ぐることゝしたのである此の如く當局の內地製藥事業振興に努力した點は尠なからぬものであつたが一方

▲民間製藥事業 も新興若くは擴張したものが非常なもので其の調査によると生產額著しく增進しつゝあるのである、殊に『六百六號』『プローム』の生產額の如きは僅に內地の需要を充たして尙ほ且つ餘裕を生むの盛況を呈し其の他『蒼鉛鹽類』『タンニン酸』『カフエイン』『拘櫞酸』の如きも原料の豐富なる點に於て將來相當の見込みありと思はれる、其の他重要藥品にして製造計畫の確立したものもあれど多くは

▲營業上の秘密 として公表せられざるものも多く其中『ブロムラール』『鹽酸モルヒネ』『クレオソート』『アンチフエブリン』『石炭酸』『過酸化水素』等の製造力も今では侮るべからざるものとなつた其他藥草栽培に就ても朝野到處に其聲を聞き當局に於てもこれが參考となるべき印刷物を刊行して各關係官廳及び當事者等に配布してゐる有樣で殊に罌粟栽培によつて阿片の採收を圖るためには特にその時期に大阪府三島郡福井村に於て阿片製造講習會を開催して百餘名の講習者があり

▲栽培者には 大阪府を始め福岡、岡山、和歌山外十餘縣三千餘人の多きに達してゐる、而して阿片の製造數量は四百餘貫に上り實に戰前の二十倍餘の增加である、斯の如くしてわが製藥事業は益々好況に向ひつゝあるのである(完)

### 軍人分會講演會

在鄉軍人京城分會にては既記の如く廿七日夕南山本願寺に於て講話會を開けり當日帝國武官の講話項目左の如し

一、海軍記念日
一、歐洲大戰開戰以後最近の經過
一、同戰亂の規模と新式武器
一、歐洲各國內の狀況
一、歐洲大戰亂の與へし教訓
一、戰後に於ける經濟と帝國の地位
一、持續的國防主義(軍國主義)
一、帝國々民の傾向
一、國民の自覺の必要

右了つて餘興に移り數番の武士道の薩摩琵琶其の他ありて十時散會したり

### 製粉合同奈何

會社の許可を總督府に出願中なる朝鮮製粉并に滿洲製粉龍山分工場及び個人事業たる杉浦氏の南浦製粉計畫併合の議は三井京城支店長の斡旋により本月上旬同店樓上にて進められし事は屢報の如く右に關する相談は其後東京に移され廿五日迄に高野店長へ商議の結果を通告し來る事となり居りしが未だ合併に關する巨細の協議纏まらざりしと見え二十八日迄延期の旨を高野氏に電告し來りし由に付多分茲一兩日中何等かの消息判明すべし尙ほ最近米價其他に原因する麥粉需要の激進並に價格の昂騰は各製粉代表者の鼻息を強めつゝある觀あり多少合同上の困難を誘致しつゝあるに似たりと

### 官吏側は七名
#### 學校組合議員立候補

京城學校組合議員として總督府側より立候補の名乘りを上げしは本府土木課屬服部豐吉、會計課屬上野弘一兩氏の外商工課長青木戒三氏も亦た高等官有志の慫慂の下に遂に立候補を承諾せしは本紙既報の如くなるが、同氏出馬の說傳はるや所屬官署も亦た何れも蹶起する處あり、即ち鐵道局よりは前組合議員たる同局技師石川貞三、遞信局よりは貯金管理所長遠藤達、土地調査局よりは事務官福田源一、高等法院よりは書記長淸水潔の諸氏出馬に決し既に其れ〳〵立候補を聲明し若くは其の運動中に在り而して青木氏は其の狀勢に鑑み一時引退の意ありしも結局之等の諸氏と轡を並べて選擧場裡に馳騁することゝなれる由なれば本年は官吏側にては記錄を破り合計七名の候補者を出す次第なるが之れに民間側候補者中旗幟既に鮮明せる人々のみを加算するも優に三十名以上に達す可きを以て、之等立候補者中今後引退者を出さゞる限り本年の選擧界は非常の混戰を免れざる可く民間側は却々の苦戰ならむと觀測さる

### 李埈公系嗣
#### 李鍝公子に定まる

故李埈公家系嗣は愈々李堈公殿下第二子鍝公子之を嗣がるゝ事に決し今回特旨を以て李堈公家に其の旨御沙汰ありたり

### 大阪より

▲商船燐寸積止 大阪商船會社は天津埠頭に於ける貨物大災の原因が燐寸なりしため同地に於ける燐寸荷揚の禁止に藉口し天津迄りの燐寸積止めを斷行せるが其後朝鮮浦鹽方面に對しても積止めの要ありとし叙上の各方面共悉く積止めの旨發表せるより當業者は恐慌を來し居れり

▲綿糸布輸出杜絕 英國政府は近來頻々として同國商船を軍用に徵發するため船腹不足し綿糸布の輸出は杜絕同樣の狀態に在りマンチエスターの織物業者は莽りに窮狀を訴へつゝありと入電ありたり

▲兩管貨車制限 鐵道院西中管理局にては兩局の貨車發送數を七百五十輛に制限し居るも各驛の貨物輻輳のため貨車不足せる上に露國行の國際貨物の輸送あるため之に充當すべく制限外の貨車を出せるに中管にては制限數以上の貨車は送車せざるため西管に於ける貨車は其の數を減せられ滯貨は阪神地方に停滯せる數量約三千噸に上れるに拘らず敍上の結果により目下にては一日僅に一二輛を發車するに過ぎず同管係員並に當業者も之が處分に困憊し居れりと

▲筑豐炭減少 筑豐各坑貯炭は漸次減少の趨勢にある由にて十五日現在三十七萬八千六百餘噸なるが四月末に比し六萬三千餘噸の減少又最高漸增期に比すれば實に二十三四萬噸の激減を呈し居れりと(大阪支局)

### 豆滿江材賣下

營林廠にては從來豆滿江口に流下せる豆滿江材を中流會寧に於て揚陸淸會鐵道に依りて淸津に搬出する事に變更し近く豆滿江口なる西水羅の同出張所は撤廢さるべく今回同所貯材全部二萬餘尺締は民間に賣下ぐる事となれり尙ほ木材運搬の爲め營林廠に於て敷設の西水羅より豆滿江岸土里に到る輕鐵は民間に貸下ぐる筈なり(淸津)

### 鮮人勞働者募集

露領沿海州ポセット灣附近に於て日本人某は海草より火藥原料を製出し露國政府に納入する事に契約成り本春より其製造に著手せる由にて昨今北鮮沿岸梨津羅津方面に人を派し鮮人勞働者を募集しつゝあるが目下播種期に入れる事とて多數の應募者なきも普通より勞賃高き事とて應募者は追々增加の傾向あり(淸津)

### 仁川

▲秋山大將寄贈 二十七日仁川高等女學校庭內に於て開催せられたる在鄉軍人會仁川分會第一回總會は近來稀に見る盛會なりしが其際臨席の秋山軍司令官白水軍參謀長隈部支部長小野大尉の訓示及び軍事講話ありたり因に秋山大將及び隈部支部長より組合費及び擊劍銃劍術徒走競爭等の賞品費へ若干圓を寄贈したり

### 大田

▲金久保少將通過 昨二十六日午前十一時半南行列車にて歸任の筈なりし大邱旅團長金久保少將は豫定を變更し本日通過の筈

▲室田氏一行來淸 豫ねて忠北鑛山發起者として知られたる室田義文氏根津嘉一郎氏の一行は愈々明朝を以て芙江驛に著し同地を仔細に調査視察したる上淸州に入るべく淸州にては此の期を利用して市民大會に併せて同氏一行の歡迎會を開催し大に氣勢を昂ぐべく準備者々進捗し居れりと

▲竹下大尉來鳥 昨年迄天安分隊長として令聞ありし憲兵大尉竹下剛氏は視察の爲め本日午後六時著列車にて來鳥一泊の上淸州公州に向ふ筈

### 光州

▲全南地主會 全南地主會は廿五日光山館にて開會したるが佐藤會長(道第一部長)之を統裁し出席代議員二十五名にして大正六年度豫算大正五年度決算同事務報告、名譽會員推薦其他を附議決定し次で會員より改良事項實行狀況の報告等あり終つて宮木長官の告示綾田技師の講話等ありて午後六時半閉會し七時より西村樓に於て佐藤會長の招待宴あり廿六日其々歸郡した

▲棉作發芽狀況 本道棉花は本月中旬迄に播種を終り既に一部は發芽し大部分は目下發芽時期なるも降雨なき爲め發芽充分ならず既に發芽せるものと雖も成育不良にて農家は一般に憂慮し居れり

▲間部技師調查 臨時產業調查局技師間部彪同技手伊藤靜榮兩氏は本道棉花調査の爲め來光し道廳にて一般情況聽取の上二十五日出發羅州に二十六日木浦に二十七日より南沿岸地方に於ける棉花狀況調査の筈なり

▲秋場檢事正巡視 光州法院檢事正秋場格太郎氏は谷口書記を隨へ六月一日發十二日間の豫定にて管內全北道の各支廳及び警察署を巡視の筈なり

▲咸平分會發會式 咸平在鄉軍人會分會は此程認可され二十七日海軍記念日を期して發會式を舉行せしが警務部長は支部長として臨場一場の訓示を與へたり

### 晋州

▲水田警務部長出張 本道警務部長水田春明氏は二十五日三千浦鎭海釜山東萊龜浦馬山の各地巡視の爲め玉川警部を隨へ二十五日出張す

▲米價暴騰 當地は在米缺乏の故を以て俄然米價暴騰し本月十二三日頃までは上白米石十五圓以內なりしが忽ち十八圓となり更に二十圓となり又た昨今は二十二圓と云ふ珍値を顯はしたるが昨今は釜山より逆輸入を爲しつゝある狀況にて米價は益々暴騰す

### 人事消息

▲堀力太郎氏(仁川朝鮮酒造店主) 廿七日夜釜山より上京大池旅館に投宿
▲松原金藏氏(西本願寺朝鮮布敎總長) 湖南沿線各出張所巡回の爲め二十九日午前八時半南大門驛出發
▲山田宗次氏(三井技師) 二十八日朝入京旅館へ
▲內村安太郎氏(平壤慈惠醫院長) 二十九日朝入京浦尾山本旅館へ
▲甲斐四郎氏(晋州慈惠醫院長) 二十八日入京
▲石塚文七氏(光州慈惠醫院長代理) 同上
▲中原滿起氏(東京電氣社員) 二十八日朝退京
▲野上庭治氏(同) 同上
▲川原完太郎氏(鈴木商會員) 同上
▲星湖元二氏(日本工業支配人) 同上

# 風光明媚の別世界―二―

## 天恩に感泣＝重態の患者が多い

總督府醫院長 芳賀榮次郎氏談

（蟻川院長以下は職務のために危險を冒して治療に從事してゐる）

小鹿島癩病慈惠醫院は前述べた通り敷地十九萬六千四十二坪新築醫院の建坪四百七十五坪新築經費三萬圓であつて

×今後の經費 は一箇年一萬六千六百圓の豫定である職員は目下蟻川院長の下に醫員一名書記一名藥劑手一名看護人四名とがあつて院長を除く外の人達は家族をも伴つて居るから職員共には二十七名ばかりの內地人が住んで居る譯であるが職員の官舍は皆んな

×有毒地帶の 外に在るから病毒傳染の恐れは少ない。醫院の建物は夫婦病室、男子病室、女子病室及び傳染病隔離室とがある、此の傳染病室には虎列拉、赤痢、膓窒扶斯などの普通傳染病に癩患者の罹つた時に收容する病室である此の外に事務室は健康地帶に在り

×室內を分け て病理及び治療の研究室を置いて職員は熱心に研究に從事して居る診察所は有毒地と無毒地帶との中間に在り無毒地帶から普通の患者も診察を乞ひに這つて來る、近來は島內ばかりでなく陸地方面からも多數の普通患者が治療を乞ひに來て

×醫院は多忙 を極めて居る炊事場は收容患者の食料を一緒に拵へて看護人がそれ／＼分配して居る消毒室は繃帶其他病毒の附著して居る汚物を燒却し又は消毒する設備がしてある浴場は時々患者を入浴させて清潔を保たしめ且つ腐爛して居る患部を洗滌して藥を塗り付けてやる場所である

×浴水は海中 に流棄せず一定の場所に堀を設けて消毒藥を投じて一々消毒する事に成つて居る、診療は每日午後一回巡廻して繃帶の換へ服藥塗藥注射等を施して居る癩病の初期なれば治癒する事があるが中患になると殆んど全治しないしかし手當を受けて居れば

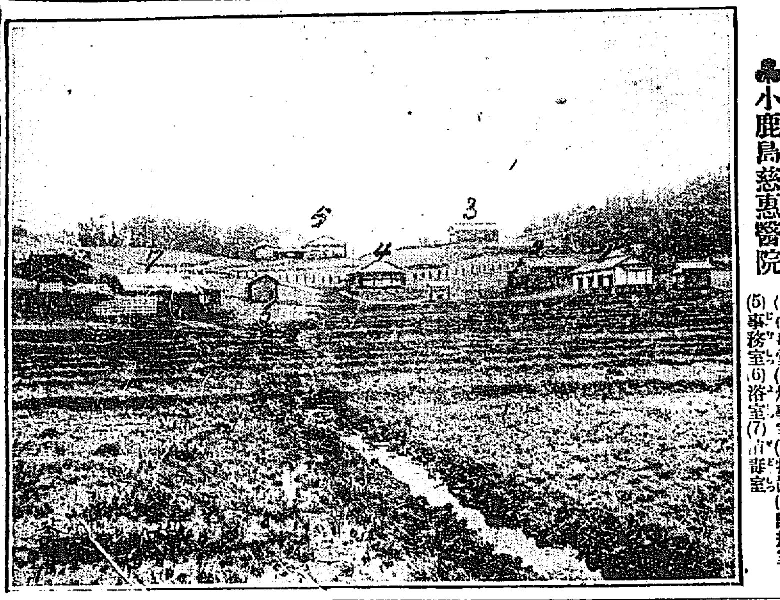
×大いに輕快 に成る事は事實である、目下收容して居る患者は九十名であるが何れも重態のものばかりである、今の處夫婦者の患者は居らぬが乳呑兒を伴れた女が一人收容されて居る初めの內その子供を離して終ふやうに八釜敷く云ひ聞かせて居たが

×非常に可愛 がつて居てどうしても手離なさない、そうこうして居る間に子供にも傳染して終つたやうな哀れな話もある收容されて居る患者の多くは乞食同樣の者ばかりであるから彼等に取つては此の上もない立派な衣、食、住を給せられて居る上に進步した治療を受けて居るのだから

×彼等の感泣 するのも無理はない否彼等ばかりでなく附近の住民も始めはどんな事を爲るのかと思つて見て居た處が愈々收容して治療を始めるとこんな人間までを親切に世話して下さる治世になつたかと一般に天恩に感泣して居る病室の外に

×禮拜堂が設 けてある玆には天照皇太神宮と釋迦牟尼佛とが祀つて在る職員始め患者の禮拜所に成つて居る、終りに臨んで職務の爲めに孤島の中に危險を冒して患者の治療に努力して居る蟻川院長以下の勞を多と爲なければならぬ外國人などの癩病院は

×何れも宗教 に關係ある人々がある發奮から一身を犧牲に供して患者の救護に當つて居るのであるが日本人は國家に報ずるの赤誠から身の危險を思はず職務に從つて居る其の崇高なる敬虔なる心持は同一である（終）



♣小鹿島慈惠醫院 (1)禮拜堂(2)炊事室(3)物置(4)診療室(5)事務室(6)浴室(7)消毒室

# 花吹雪の灌佛會

廿八日は潤でのびた舊の四月八日の灌佛會。何處の寺でも黑いお釋迦樣のお頭から可愛らしい柄杓で甘茶をかけます。お釋迦樣は可愛らしい人の參詣をよろこばれながら、そのむかし印度の國の常夏に沙羅樹のかげの御降誕のお姿＝無憂樹の一枝をもたれた御母君摩耶夫人の御傍に『天上天下唯我獨尊』を獅子吼されたそのお姿の尊とさである。此の時印度カピラ城のあたりでは此の一切衆生をすくひ給ふ大聖人の生れましゝよろこびに天上からは甘露の雨が降りそゝいだといふ。甘茶にやさしきお釋迦樣の花御堂＝何といふやさしきわが國の行事であらう。本町の淨土宗別院では午後一時から鮮人の參詣がある。釋王寺その他の鮮人の寺でもなか／＼の賑はひ、兎に角やさしい子供の甘茶の日であらう。無量壽經に曰ふ『神を母胎に降し、右脇より生せり。現に行くこと七步するに、光明顯曜して普ねく十方を照らし、無量の佛土六種に震動す。聲を擧げて自ら稱すらく、われまさに世に於て無上尊となる。釋梵奉侍し、天人歸仰す……』（五月廿八日午後三時）

# 露譯の日本外史が喜ばれる

◇◇◇露國では獨逸語の禁止と共に之れに代るべき外國語として英語と佛語と日本語の學習者が多い◇◇◇

開戰以來露國の反獨感情は極端に發現した首都セントピータスブルグも獨逸語である處から一朝にしてペトログラードに改められた程である

▽戰亂以前迄 は獨逸語は露語以上に獨逸上下の社會に浸透して居た殊に廢帝ニコラス二世と皇后との間の會話は一切獨逸語を用ひて居つた位であるから獨語勢力の偉大であつた事は想像以上であつた然るに開戰後一時に、語の

▽使用が禁止 され違反者は三千ルーブル以上の罰金を科せられる事となつた之れには呑氣の露國人も隨分不便を感じたその上露國人は外國語に通じて居ると云ふ事が缺くべからざる要件であるから彼等は獨逸語の禁止と共に之れに代るべき

▽外國語を習 はなければ成らなくなつた玆に於て彼等は獨逸語に代つて親密に成つた英語の學修者が最も多く次に佛蘭西語其の次に日本語を習ふ者も尠からず現はれて日本語も最初は非常に多數の學習者が有つたが難かしい爲めに中途から廢した者が多かつた而し今でも猶熱心に學んで居る者が尠くない

▽露日協會を 始めペトログラード官立大學にも東洋語科が設けてあつて五六名の學生が日本語を修めて居る、又近來は日本の書籍の露語に譯されたものが少くない其の內でも日本外史や太平記などは非常に歡迎されて居ると云ふ風であるから日本の事情も比較的によく知られて居るペトログラードあたりで

▽住民は最早 支那人と日本人との見分をさへ爲す位であるただ遺憾なる事は日本商品が彼等の間に非常の信用を失して居る事である彼等の話に日本人は其の歷史に於て現在に於ても信義であり武勇であり約束の爲めには身を殺して顧みない程の人間でありながら商品は何故

▽こんな粗惡 なものばかり拵へて人を欺くであらうと不思議がつて居るからそれは大阪の商人が拵へたもので日本の凡ての商人は大阪人の如き不信用の者ばかりではないと辯解しても容易に納得が行かないらしい彼等は値の高い事は關まはないから頑丈のしつかりしたものが欲しいと云つて居る（小田癸氏談）

# 鎭海賑ふ

## 第三艦隊の記念祝賀會

第三艦隊は二十七日鎭海に於て記念祝賀會を催し海上には艦隊及び要港部聯合短艇競爭陸上には同じく角力其他の餘興を行ひ兜山にて祝賀の宴會を開き有馬第三艦隊司令長官東鄕鎭海要港部司令官佐々木慶南道長官其他官民五百餘名臨場盛會なりき（鎭海特電）

# 黃海丸救助の見込あり

過般注文津沖にて坐礁せる朝郵汽船黃海丸の救助作業に從ひつゝある海事工業會社第三魁丸より其の筋へ達せし情報によれば船底の損傷も略明らかとなり積荷の放棄も漸く進みつゝあるに付玆暫らく激しき時化の襲來なくば救助可能なるべしと

# 又も狂犬

## 高等女學校構內に

京城旭町不知火旅館飼犬は二十六日夕刻同家飼養中なる他の畜犬に咬傷したるより獸醫診斷の結果狂犬と判明して即日撲殺せり△又二十四日午後七時頃京城高等女學校の構內に飼主不明なる一頭の狂犬らしきが現はれ居るを同校の小使が發見し捕へんとしたるに喰つて蒐りたるより派出所に急報し巡查と共に撲殺せしが目下試驗室にて鑑定中

# 金剛山盜伐事件

## 關係者の檢擧

三井の金剛山盜伐事件は今豫審中なるが檢事は溫井里の村田主任以下四名に令狀を執行し二十六日元山に押送したり之にて關係者都合十名となれり（元山特電）

# 釋王寺の降誕祭

釋王寺の釋尊降誕祭は天氣良く近郡より內鮮人參拜未曾有の多數にて臨時列車も滿員なり（元山特電）

# 臺灣生蕃不穩

臺灣新竹廳下の生蕃不穩の狀勢あり我が警備隊出動中我が警官中殺害されたる者あり（東京特電）

◎本派本願寺別院（若草町）二十八日夕より月曜講演

## 灯ともし頃

△廿七日南米倉町の三好氏の園遊會は庭の綠蔭でなか／＼の盛況△主人和三郎氏は藤棚の下に羽織袴で挨拶して來賓の盛んな拍手に迎へられたのも芽出度く聞けば京城に來てから十八年その間商賈から土地家屋に手を出し最近更に重石で儲けたとの御挨拶△金谷府尹が起てお慶びをのべてそれから盛な園遊會となつた△此の藤棚の下では扇助、お園、三太なぞの婆賊連が揃ひの元祿姿で踊り出す騷ぎ△古城梅溪さんは若い連中に心配しながらちよこ／＼子はなせうつむいてばかり居るかなアは大笑ひ△序に時間は正午といふのが午後三時頃の開會となりいつも時間を嚴守する金谷府尹は五分前からキチンと來會して冷評かされてゐた△ところが兵略家の牧山代議士は二時過ぎ頃から落付き拂つてやつて來て今頃からが恰度よからうとの御挨拶△何うして據値のないところを御承知かといへば其總は前以て料理屋の女將に內偵してあるとはいよ／＼軍師とこれも大笑ひ△お序に三好さんの邸の庭前の松が京城一とかの評判で主人は孫よりもこの方が可愛い、程の熱心ぶりや相な

■課題及募集規定

# 商況

## 大阪株式

| 種類 | 拂込額 | 二十八日前場 | 後場 |
| --- | --- | --- | --- |
| 宇治川水 | [illegible] | [illegible] | ― |
| 京阪電鐵 | [illegible] | [illegible] | ― |
| 東洋紡績 | [illegible] | [illegible] | ― |
| 合同紡績 | [illegible] | [illegible] | ― |
| 鐘淵紡績 | [illegible] | [illegible] | ― |
| 同上新株 | [illegible] | [illegible] | ― |
| 東洋製糖 | [illegible] | [illegible] | ― |
| 大阪商船 | [illegible] | [illegible] | ― |
| 日本郵船 | [illegible] | [illegible] | ― |
| 同上新株 | [illegible] | [illegible] | ― |
| 堂島米穀 | [illegible] | [illegible] | ― |
| 東京新株 | [illegible] | [illegible] | ― |
| 大阪株式 | [illegible] | [illegible] | ― |

## 大阪三品特電

綿糸先物七圓六十二錢五厘安 廿八日前場寄付

| 限月 | 寄付 |
| --- | --- |
| 五月限 | [illegible] |
| 六月限 | [illegible] |
| 七月限 | [illegible] |
| 八月限 | [illegible] |
| 九月限 | [illegible] |
| 十月限 | [illegible] |

## 大阪期米特電

二十八日前場 當限寄付 中限寄付 先限寄付 [illegible] 止め

## 下關期米特電

廿八日前場 寄付 安値 高値 止め [illegible]

## 雜報

◎綿糸布强し 綿糸現物は角七十手二百十六圓双女十手百八十四圓五十錢

◎綿布現物 九龍七四圓五十錢 龍七圓五十錢

◎先物 龍六十五錢

◎大豆品薄高 [illegible]

◎漢口筋減水 [illegible]

◎出拂既に六分通 [illegible]

◎大連市場 [illegible]

◎小豆亂高下 [illegible] 八圓二十錢 [illegible]

◎正頓挫乎 [illegible] 約四百丁の棒立 [illegible]

◎提燈材料 [illegible] 釜山方面 約五十錢方の暴落

下一觸感じ薄 [illegible]

◎天然氷潤澤 [illegible] 約五百萬貫に達す [illegible]

◎引上一圓方 [illegible] 約九十錢高

◎白米依然强硬 [illegible]

◎低落又々約五六十錢方 [illegible]

◎千瓢更に下押し [illegible]

◎米本國の高値に刺戟 [illegible] 下落を告げたるが [illegible]

◎銑鐵は軟弱 [illegible]

◎粟依然强硬 滿州粟は産地 [illegible]

◎適度の降雨か或は意外に人氣の崩れなしとも限らず [illegible]

◎安値は望難 [illegible]

◎釦類の近況 [illegible] 約二三割方 [illegible] 金屬製約二割高 [illegible] 牛骨製 [illegible]

◎製造の企 [illegible]

## 京城雜穀

[illegible]

## 南大門の廻穀

△二十七日分 [illegible]

△二十八日分 [illegible]

## 釜山穀物（廿八日）

△正米（四五十錢安）大邱定期米は [illegible]

## 生魚市場

[illegible]

## 五圓七十錢にて總解合を申出

[illegible] 殆んど豫測し難し

## △解合談進行

[illegible] 强硬を持す [illegible] 買方側も一時の [illegible]

## 下關相場

[illegible]

## 仁川期米

△二十八日前場 [illegible] 二十八錢高の入電 二節四十九錢高 [illegible] 六十三錢と暴騰 時入電四節六十錢 五節四十七錢と安 移り七節三十 五錢と更に安移り

△大阪亂高下 [illegible]

△解合談後聞 [illegible] 先前解合値段の十五圓 [illegible]

## 京城正米

圓八十錢 [illegible] 上玄十七 [illegible]

## 青物だより

[illegible]

## 白米標準値

## 小賣白米

仁川期米取引所仲買人 株式會社 全 高田仲買店 仁川海岸町三丁目 電信略號 電話長一〇〇

## 天氣

曇り後少雨

……かして之を手に入れしものと言ふ……而も未だ宗寄の三男姿三萬(八三)を使嗾し懐中の抽出に有りたる金九圓を取出さしめ之をまき上げて自分が全部……果三萬三萬が持出せるものと判明し……遂せし……捜索の……

(北行) ……一等(二名)小泉精一、米岡入一名 九時釜山入港高麗丸一二等客……正、河村國助、木村幸平、……官、內田銀吉、小林鏡之助、岡川太郎、同こと よ、牛島いし、松本良介、同斑枝、同勝子、土田もん子、石野たき、木村新平、小田村孫三郎、同かや、高木平草、同よしね、同ひろ子、同廣吉、堀川たね、森岡政七、久保田藤七 小川久藏 外 三等(五十四名)

(南) ……吉、山口宗市、王藤元、小淵……岡部坂藤 山西想吉

# ◎優秀なる茶器が多い

## 赤星家大入札

秋元家の入札は百五十萬兩と云ふ相場を作つて、世間の驚異の標的となつたが更に近く行はれる赤星家の藏拂ひは裕に

◇其上を超す と云ふ噂下見は六月八、九、十の三日間、濱町の日本橋倶樂部で催し、入札並に開札は、十一日兩國美術倶樂部で擧行される、出陳數は恰度三百點、但し之は第一回の入札で、何しろ千幾點と云ふ藏品が全部提供されるのであるから、さうは一度に陳べ切れぬ、仍で後は追ひ〳〵と云ふ格で、第二回第三回まで行ふのであるが、其れは何れ秋になつてからの事であらう、多くの逸品中、殊に好事家の

◇競爭の焦點 となる物は掛物で巨勢金岡の『那智の瀧』梁楷の『雪中山水』馬麟の『山水人物』双幅徐熙の『梅に鶯』馬遠及び夏珪の『山水』元信の『全身龍』周文の『山水』元信の『壹千寒拾』二幅對等、古筆物では行成卿の『朗詠』二巻同『桝色紙』道風の『繼色紙』貫之の『寸松庵色紙』佐理卿の『消息』等茶碗は瀨戸黑銘『小原木』ノンコウ『善福寺』信長傳へ『伊羅保』等茶入では大名物『德永肩衝』を始め『面壁』『伊像藤』『猿若』『地藏』『閨鵰簞』『胴高』『山雀』『常夏』『忠度』『布引』『鳥羽田』等

◇又た香合に 至つては時代蒔繪秀衡『九重』染付臺『布袋』呉洲松川菱『祥瑞』『蜜柑』及び『立瓜』等で帽物にも佳物があるが如何しても赤星家は茶器に於て秀れて居る、性來風雅な先代彌之助氏は薩摩の茶友伊集院兼常や奈良の稅所篤等と親交を結び感ずる所大いにあつて爾來盛んに珍什名器を渉獵した、大阪の平山氏、深川の河村傳衞氏など、云ふ蒐集好事家から幾棹となく買ひ求めた、是等が今回出る物の骨子となつて居る

◇同氏が蒐め 始めたのは明治廿年頃(氏の三十歲頃)のことで此時分は今から思へば面白い樣に掘出し物があつたから大名物の秋元家の品とは違つて一般向のする當世式の物が多い、今度是等を手放すに就いて當主鐵馬氏は父と違つて自分は斯道に沒趣味だし、且つこれだけの物を保存するのは仲々困難であるから一層手放して世の好事家の愛玩に委せた方が好いと言つて居る(東京)

◇拜領品は世襲 秋元家の入札品の中で安信の畫帖と堅手茶碗と探雪の櫻閣人物卷物とは急に賣拂ひを中止して親引にすることになつた之れは宮內省から『秋元家は元來舊將軍家には恩誼の深い家柄であるから德川家から拜領の品物を世襲しては何うか』と云ふ注意があつたので調べて見ると右の三品は拜領の年月日まで秋元家の日記に明瞭に出て居るので急に秋元家の寶藏へ逆戻りになつたのであるといふ

# 全鮮自轉車大會

◆六月三日(日曜日)於訓鍊院
◆競走參加選手の申込百餘名
◆午前は豫選午後は責任競技
◆各選手は既に練習に熱中す

主催 京城日報社 每日申報社

# ◎鎭南浦逐鹿戰

## 暗中飛躍ご活動

組合議員の精選を計りて一面より見たる市の代表者として其面目を保持し得る者を推すべしと嚮の聲に應ずる如く期せずして各方面に稱へられ前途競爭激甚を加ふべしと觀測せられしも而も未だ確を持して放たれず山雨臻らんとして風滿堂の概ありしが果然氏一流の皮肉なる立候補宣言書は堀貞吉氏によりて戰端は開かれたるが爲めに逐鹿界は機會を得て最寄々々の立候補者は南浦獨特の暗中飛躍を試み初め一條の殺氣颯と迸り漸く高潮し來らんとする形勢にあり何れは公然名乘りを擧ぐるに非らざれば到底當選は期し得られざるべく目下各方面にて議せられ居る理想的議員なる顔振れ次の如し

松田禛、堀貞吉、島添久則、原田仲次郎、鹿場益藏、岩本直太郎、五島榮藏、櫻井秀之助、尾崎増吉、青木健三郎、藤本留藏、神原太吉

而して此外一部の推薦あり有力なるを失はざる者に

直塚保三、田盈佐助、伊丹猶平、大浪義三郎、牧野昇

等の數氏あり十二名の定員に對して五六名超過し居れば一騷ぎなくば納まらざるべし西崎富田兩氏に對する推薦者は極力說く處ありたるも必ずしも出馬を要せず且氣鋭候補者も現はれたる事なれば此際隱退は至當なるべしと同樣の見地より何れも固く辭退したれば兩氏に其意なき事明白にして中村氏の如きも常に旅行勝ちなるに見て圏外の人と見るを得べく結局前記候補者中より當選者を出すべく茲數日間活動の舞臺たるべし(平壤)

# ◎三井鑛山出火

## 長屋學校燒失す

岐阜縣吉城郡東茂住山三井鑛山は廿七日朝出火し長屋百六十二戶及び鑛山尋常小學校燒失せり(大阪特電)

# ◎觀世音開眼供養

去る二十七日龍山淨土宗大念寺にては觀世音奉迎の爲め當日早天より孫挪町入口に觀世音祠供養の大角燈を揭げ入口より三十三燈を石段の兩側に配置し高燥にして眺望ある境內地には本年新植せし櫻樹の間に國旗を交叉し參詣者の休憩所を設け午後一時十分

# 澪瑠璃便り

## 若葉會春會

◇浪花館で催された若葉會の發會大會、初日は聽き漏らしたので廿七日の二日目の夜覗いてみた、立錐の餘地無きばかり溢れ大の聽衆が何處からは初り無い、員の盛況、京城もこの二三年來大分盛して來た◇非常の志渡寺から聽く、何處かに確乎した處はあるか聽いてゐると、やうに思はれる、淺い稽古では無いが節尻は總じて何を云ふやら分らずチヨボの稽古のやうに聽取れるのは損だ◇の新口村、この前稽古で殿戶を碎いた時よりは總じて語り口に曖昧な所が無かつたので一出來であつた、この人未だ〳〵出る岸だが思ひ切つて出さぬは惜しい、それからモ少しキメを付けて語れば地合一層引立つべし◆壽若の壺坂、奥を語る、丹々の上出來、稽古を怠らぬ方よし、子供は正直に語ると思つた◆昭盛の赤垣、若葉會の吉網として定評あり、語り口は二三度聽いたが源藏、大分昭盛式の所ありて面白し、しかし母の意見のあたりから油が乗つて聽衆を動かしたのは巧い、源藏が源藏か源藏か一寸分らぬ所ありしも好と源五衞門は上出來、兎に角何んでも語り消化す人といふべし◆掛合は時間の都合で聞き漏らした

龍山著の列車にて京城より來たる總監夫人……正僧正廣安師を始め理事及婦人會員數十名各信徒隨從し驛前日之本旅館に到着す後二時に歡迎の式あり行列の順序は各旗を先陣に伶人の音樂詠歌三十三人の稚子は觀世音一體宛を捧持し善の綱には童翁喜色溢れて取結れり斯くて堂內壇上に觀世音を安置せらる〻や廣安僧正導師の下に開眼供養あり毎月十七日に觀音會式あり

# ◎海老名氏講演

海老名彈正氏は神戸教會牧師米澤尙三氏及び朝鮮人傳道主任渡瀨常吉等と共に近く來壤左の通り講演を爲す筈(平壤)

▲六月五日(火)午後四時半より平安南道教育會主催講演會(於平壤倶樂部)▲同午後八時より大同說教會(平壤基督教會)▲六月六日(水)午後一時より第七十七聯隊にて將校及び下士の爲め▲同午後二時より婦人大會(平壤基督教會)▲同午後八時より大演說會(平壤基督教會)

# 讀者文藝

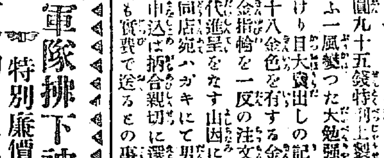
（一等に五十錢賞券を呈す）

△箝めね

○模型飛行機(一等) 組鏡 藤井生

△佳作 京城銀吉、京城浪八、京城北山、群山阿比子、新義州保榮、京城二瀨、京城橋山次郎、龍山美好、京城英生、大八郎

△次回題 上圖の通り

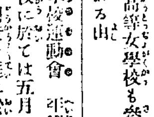


# ◎學校敎員庭球會

二十九日午後四時三十分より壽町日の出小學校コートに於いて京城府內小學校(中學校、高等女學校も參加)職員の庭球試合ある由

# ◎平壤小學校運動會

平壤公立第一尋常小學校に於ては五月二十六日午前十時より同校々庭に於て運動會を催したるが第一君が代の合唱に續て校長開會の辭を述べ終つて運動會唱歌の合唱と共に競技は開始せられたり競技の種類は徒步競爭前後六回大毬送二回旗送一回毬送遞送天窓手ツナギデットボール合同體操等にして可憐なる少年少女の運動振りは觀る者をして頗る感興を催したり因に當日の主なる來賓は本田村尹赤木中學校長田中商業校長下野高等女學校長其他府內各公立學校職員父兄等なりき(平壤)



△牛肉野菜卷 牛肉を大切りのまゝ八十匁許求め能く一寸三四分長さ二寸三四分厚さ一分五厘程の薄い大切りのものに拵へ次に人參牛蒡を長さ一寸位に切り五厘角程の細長く切りますそれから干瓢少々を水に浸けて置きます而して前の薄く切つた牛肉を爼の上に擴げ其上に人參牛蒡を少しづゝ取り交ぜて肉の上に置き端の方からぐる〳〵と巻き中央を前の干瓢で縛り鍋を火にかけ牛肉の脂肪(又はヘット)を少し入れて轉がしながらジウ〳〵させ其次に砂糖中匙二杯を入れ其中へ前の野菜巻を入れ煮出汁(又は水三合)を注ぎ入れ暫く煮込みて肉も野菜も軟かになつたら醬油入匀を注して暫く煮て下ろし皿に盛ります

◎取消 大正六年五月廿四日付發行第三千四百七十九號記載の大邱十日米取引所事件は事實相違し弊店の迷惑一方ならず至急御取消相成度此段御依頼申上候 釜山市辨町 難波精米販賣部

△物取付館……△三ヶ月の利息と掛けて……△一口噺……△下句付立派でも……

表後一週間以內に製の又は同樂當選者には五十錢商品券を呈す(但し何番何號と明記に限る △宛名は京城日報編輯局懸賞文藝係


# 一千反限りの 縞セル

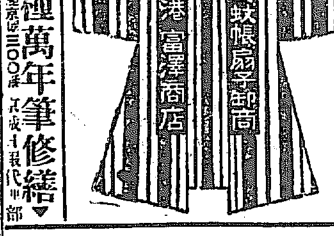
## 正金代用 金指輪進呈

東京流行縞セルが一反只の一圓九十五錢で買るとは染料や原糸の高き今日嘘のやうだが現に過去五年間呉服類の格別安賣で評判を取つた東京日本橋區本石町壹丁目呉服問屋關谷商店が自慢の縞セルを前記の馬鹿値で投賣りしつゝあるが日々羽根が生へて飛ぶ大賣行故合も地質も一見高價の舶來セルに負ぬ程の上等品でタッタ一圓九十五錢特別上製二圓五十錢さりけり目大賣出しの記念として先天的十八金色を有する金色燦たる不思議金指輪を一反の注文毎に一個宛の無代進呈をなす由因に地方の希望者は同店宛ハガキにて男女別年齢を記し申込ば納合親切に選び代金引替送料も實費で送るとの事

軍隊拂下被服類 特別廉價販賣

夏物 メリヤス○シャツ サルマタ○ズボン下

京城北米倉町電一一二二番 メリヤス雜貨卸商 村上商店




▲各種萬年筆修繕▼ 振替口座京城三〇〇番

本品ハ最新發明ニ係ル理想的調革ニ御座候
目下大阪天王寺日本產業博覽會ニ於テ實地水中運轉致居候
▼說明書御一報次第送呈可仕候

大阪市南區難波久保吉町 合資會社 新田帶革製造所 出張店 東京 名古屋 福岡

# 天下一品 固形防臭劑 クッ井キ

（特許出願六五九四）

宮家 御用 九條公爵家指定 池田侯爵家指定 諸官省 各病院 各劇場 各旅館 鐵道院 各銀行會社 各活動寫眞館 各料理店

效力と特長

第一 便所に使用して高尚の薰で心持よく化學的の作用で惡臭がなくなります

第二 倉庫物置に供げば蟲類を防ぎまして衣類、道具に臭がつきません

第三 室內に供置けば空氣を清浄にして衞生に良く蚊、蠅、蚤等の蟲類が居なくなります

第四 粉末は疊下又は特種の便所に使用して便利です

（價定）

| | | |
|---|---|---|
| A號 | 金籠付 | 金壹圓 |
| C號 | 金籠付 | 金六十錢 |
| 第三種 | 筒入 | 金六十錢 |
| 第四種 | 丸形 | 金卅五錢 |
| 第五種 | 櫻形 | 金廿五錢 |

特別容器 價定

| | | |
|---|---|---|
| A號 | 丸形金鐵金蓋付 | 金壹圓 |
| B號 | 角形鐵金上等籠入 | 金五十錢 |
| C號 | 丸形クサリ付鐵金網入 | 金五十五錢 |

（送料）各一個に付 朝鮮支那へ金三十錢

製造本舖 東京神田區 代理店 加藤四郎商店 池田芳柳堂

大阪特約店 丹小賣小 平林藥大 商會藥會 分藥大 店房 和泉石川 百義 年一堂 名古屋 小林盛大堂

全國到る處の有名藥店に有り

實用無限 一讀千金 金儲非常 男女必讀 高評四版

九品上附錄として 發物、用實驗法 家庭に利用し一家の經濟を助け又少資本にて金儲が出來る

# 秘法傳授全集

全一冊定價五十錢 千百部限特價郵稅共 金二十二錢

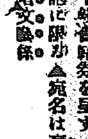
●郵券代用一割増 ●著名順次本論目割紹介あり此新聞名記入御申込ノ

色を白くする法 ニキビを直す法 赤鼻を直す法 記憶力を増す法 わきがを治す法 ヤケドを治す法 ホクロを取る法 切疵を治す法 耳だれを治す法 あせもを治す法 顔にしわを寄らぬ法 アバタを治す法 毛髮を柔かにする法 鼻を高くする法 金メッキの秘法 銅メッキの秘法 身體のやせる法 ほか 〔以下細字、判讀困難〕

右は本書內容の二分の一にて總計三百六十條 一法の傳授料僅かに一厘而も自宅で自由自在に應用出來る 一讀千金 二度と得難き良の金儲け秘傳也

特別割引中は代金引換及後金申込謝絶す

發行發賣元 東京市京橋區南傳馬町二丁目三番地 廣文社出版部 振替口座東京三四四五一番

日報 懸賞……

# 明君道中記

## 第百五十九席　田邊南龍口演

偖駿河大納言忠長公網乘物にお召になつた時に安忠『重長覺悟の上とは申しながら淺間敷身の上じやな』重『恐入りました』とハラ／＼と重長は涙を零しました、城内の者始めとして御城下の者仲間に至るまで駿河大納言様當城にお預り申し上げたるも今日大心寺に於て御生害との事を聞き傳へまして御見送り申し上げる心か高崎城は大變な雜踏をいたしました、粗忽があつてはならん故町奉行出張をいたし御城内より大心寺までの間兩側へ柵を拵へてお通の見えない様にいたしました、愈大心寺へお著になりますると書院に於て御休憩此時に大心寺の宗慶和尚が其へ出て一ヶ通の挨拶を申し上る左京進重長は始終御側に居り小姓の友松も側を離れずに居ります、重『申し上ます』忠『何じや』重『御掛湯は如何でございます』忠『イヤもう湯もいたし髪も結て參つたれば別段に心配は無い』重『左様にございまするか』其内に御用意と見えお召物を改め重長御案内申して御席へ通ると、盥二盥を頂き遮しにいたし白の布を敷てございます四隅に樒が挾出してある、忠長公ゞタリと其處へ御著座になる傍には友松は手を拱へて様子を見て居る内に共の席へ御出になつたのは御上使阿部備中守、御檢視酒井若狭守それより大目附御目附各々出席に及び、御介錯は安藤の家來岡田三平と云ふ者が相勤め、其時に忠長公 忠『介錯は友松へ申し付ける』と仰せ、此時友松頭を低げ 友『恐れながら臣として君を討ち奉るは思ひもよらず』忠『イヤ／＼予が許す介錯をいたせ』乃で御佩刀備後正宗の御刀を友松に下し置かれ 忠『此刀を持つて介錯いたせ』其内に御膳部が出る、其の外切腹に就てのことはくど／＼しうございますから略します、阿部備中守改めて將軍家御怒に觸れ、天下の爲此度切腹仰付らるゝの由を述べました重長ツカ／＼と其處へ進み出まして 重『申し上げます御遺言は重長へ御申し開け下さる樣』忠長公今短刀を取直して御腹を召さうといふ處へ安藤重長より御遺言をと申し上たので一刀を腋の供饗の上へ差置きに相成りまして 忠『何を申す』重『何か御遺言は無之や』忠『天下の法を破り生害を致する忠長別段に申し遺す事は無い』

重『ハヽ然らば國千代君に御對面を御許し下さらば有難き仕合に存じまする』忠『國千代に對面許せと差許すであらう此處へ』といふお言葉を待兼て居りまして御襖を開き御立出になつたのが當年八歳になる國千代君此のお方が後に松平七郎長頼と申し上げます方、お父上は安藤家へお預けに相成つて居りましたが、然るに此度忠長公御生害に就て井伊掃部頭の計いにて此處へお遣はしになりましたもの、愼んで御前へ罷出頭を低げたる時に、流石駿河大納言忠長此の場に至つて涙一滴も流しもせず、忠『久々にて會ふた國千代宜う此處へ罷越した、幸ひに其方へ一言申すことがある、弱年の其方父の生害を見て歎きの餘り將軍家を怨み奉る様なことがあつてはならんぞ、全く予が心得違ひより無禄の者と相成る此の忠長の心得違の爲、只此の上は其方の志を以て我が爲に佛事供養をいたしてくれよ、再び世に立うとは決して思ふな、此の事のみは忠長より其方へ堅く申し置く、猶重長へ一言申したきは、將軍家の思召によつて此の後何程かの知行を宛連枝の内に加へ置くと申す様なる仰せ出し有之も誓つて謝絶いたし國千代は生害無禄にて差置く様にと仰せられました。


淋尿器科 外科一般 皮膚科 花柳病科
院長 安部修三
京城永樂町二丁目金光教會隣
安部醫院
電話四一九番



花柳病 皮膚病
京城府永樂町一商品陳列館通坂ノ上
須古醫院
電話二一〇二番



寫眞
寫眞出張撮影
寫眞銅版、亞鉛凸版
最も敏捷なる技術を以て最も廉價に迅速を旨とし御需に可應候
京城日報社寫眞製版部


## 暦

五月三十日 九星 舊四月十日 壬申 本命一白 北斗先勝

▲一白● かけ引のきかぬ事有る日 新事見合せ西方は吉暗劍北▲二黒● 信用のできぬ事有る日 新事手控へ事は吉貸借の口入せぬがよし▲三碧● 運利速の日轉居旅行入學名取[illegible]件求職縁組木[illegible]的 等萬吉▲四綠● 見込の建つ日 轉居行商入學名取求職金件採婚縁入籍の 私を計る等萬吉▲五黄● 井津堰の如く 消へんとす 新事手控へ萬事は吉衛生注意▲六白● 大吉叶日轉居開業旅行名取求職婚禮大なる金融を計る等萬吉▲七赤● 好景の日轉居行商 金件求職 寓樂名取婚禮定期取引等萬吉▲八白● 儀にならぬ事多き日 新事手控へ萬事は吉婦人に相談を忌む▲九紫● ぐれはまに來る事有る日 新事手控へ萬事は吉一切のかけ事せぬがよし


ルーデサック 特製品
A十個四十錢B十個六十錢 蹬形一個廿五錢女用一個八十錢廿個以上一割引郵券代用 振替増要 送料 一月總帶一個七十五錢 京城三二七番
京城黄金町三 山田文殊堂藥房


# 演藝案内

## 御成座

御成町 電話二九一

▲新派劇友美團靜間三郎一行 ▲二十七日第四回替藝題 無名氏作 捨小舟 全八場 ▲一番 喜劇 地藏重 全一場 ▲二番 石巻(花岡、長松、川上、國、矢野、小實、佐藤、淺川、清水、平松、いろは) 小役花村靜間

## 大正館

櫻井町 電話八七三

日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店

▲五月廿五日より新寫眞提供 ○實寫ゴーモン時局畫報 ○喜劇鐵道局の鬼さ ○米國キーストン會社秀作 ○滑稽活劇コンクリンの感違ひ(全二千呎) △日活東京派立花貞二郎一派出演 ○新派悲劇『盲目藝者』(全三卷)將來を約せし乙女は我父の仇敵不貞なる母は行衛知れず巳は小學教員となり浮世の無情をかこつ年乙女は兄は千辛萬苦の非道を憾み不治の盲目となり妹は益々可憐なる少女に老父は苦しみ自害懸義俠な親子兄弟の奇遇少女に迫る兄の悔悛涙の美談 △探偵大活劇スペクトロ(全四卷)宿業家を寫して世に出る 米國ピショップ會社物語大作 ▲探偵大活劇ス ペクトロ(全四卷) 宿業家の犯行頻々其の妙技は引て青年に災害を及ぼみに嫌疑の下に怪猜想の末路や如何奇怪活劇 大格闘大冒險の疾走 ○舊劇『浪間の仇討』(全三卷)長坂孫九郎幼にして武術を好み劍法師範の名となり其の大名を賞せられ [illegible]

## 有樂館

東京小林商會滿鮮一手代理店 米國ユニヴァーサル會社特約
直營 早川演藝部
電話(階上)四九七番(階下)二〇五番

五月廿二日より廿一日迄の特作大寫眞公開 資本金二億萬圓 世界一の大會社ユニヴァーサル フィルム特作名金 快漢ロロー二十卷の内第一回九卷上場 ▲世界的連續大寫眞『紫の覆面』全三十卷の内今や紫の覆面を以て露顯されつゝあり淺草帝國館は五月一日より有樂館は五月廿二日より連續公開す 早川演藝部の大努力なり ▲安達ケ原三段目袖萩祭文の場 安部貞任(市川海老十郎)袖萩(市川紅若)義家(市川精代三郎) ▲お名殘餘興『ルボーフ嬢』人氣湧くが如きセルビア國名女優 お別れ致します 帝國キネマ界の權威!東京小林商會が東洋を代表して本年三月英國フィルム協會へ出品し月桂冠を贏ち得たる深刻名寫ある空前の大寫眞 斯界の名優井上正夫、木下吉之助等の幹部連が日本俳優を代表して演ずる血と涙との結晶劇 ▲神秘劇『大尉の娘』全五卷 文藝フルダ 原名(マグダ) ドゲン氏原作 中内蝶二譯 篠山吟葉脚色 帝劇にて公開の際満都男女の許を驚かしたフィルムが出來る様になれば私も女優として作品 [illegible]

## 浪花館

明治町 電話二六〇

▲素人淨瑠璃大會 廿六、廿七兩日 若葉會 會主 竹本梅若

(廿七日) 御祝儀寶入船(入壺) 忠臣藏六段目(梅三郎) 伊賀越沼津(梅若) 菅原傳授(梅正) 八陣守護城(梅若) 紙治内の段(一文字) 阿波鳴門(梅治) おさよ(梅若) 傾城阿波の鳴門 ▲掛合 桂川連理柵 おとせ(一若) 長右衛門(梅治) お絹(竹本梅若) 長吉(都) 三味線(竹本梅若) ▲入場料無料

## 黄金館

天然色活動寫眞株式會社京城釜山一手代理店
電話二六三七 六五二

五月二十六日より特別大興行 當館の大英斷階上階下全部十錢 寶の山ンとは久しぶりの登山 米國キーストン會社傑作大滑稽 彼女の背世にかくされて 當館專屬 日本一 ▲冨士山の背 衛生注意 ▲琵琶史劇曾我十番斬 高田旭翠琵琶彈奏 ▲米國パテー社大連續大活劇 一大滑稽劇 全十篇二十卷 ▲稀代の大冒險 ▲第三第四篇ボーリン 四卷上場 前週第一第二篇の終りにボーリンは印度人に神と讃れ大石に向つて危險一髪の場合も又危險にて救ひの無い依つて如何にして助かりませうかボーリンを引き下げて危機に泛せられた亡きゲンは其の乘る船にボーリンを危機の場所に發見し逃れ出す ▲大悲劇 證據 西洋の俳優だけに中々 ▲悲劇 苦は樂の種 大阪南地背徳家の妾に迫りて殺された新派人郎の妹の家 [illegible] 嫌味と云ふ處から新太郎は娘を養はれて遂にやり難い [illegible] ○見兄の父 ○尺八 可成宣傳 [illegible]


質
京城黄金町二丁目入(永樂町停留所北)
堀佐營業所
電話六三九番

ワゾカ一滴百日薫る百花の精の元素香水
今東京で大流行のゲンソ香水一丁先でも薫りで知れる元素香水つけた人とは一般の定評なり全國の藥店小間物化粧品店に販賣す近所に品切の時は直接本舖へ郵便切手代用御送附あれば送品す送料内地八錢海外廿錢ゲンソ液元素香水本舖東京神田和泉橋際松本藥店
小瓶三十錢 中瓶六十錢 大瓶金一圓 特大瓶金二圓



桃谷研究試驗所製
にきびとり
美顔水
心ある家庭には是非常用せられたき皮膚衛生藥

(一)ニキビ、吹出物― 婦人は固より男子にても、ニキビや吹出物の多いのは見よいものでありませんが、此藥は頑固なニキビや吹出物に對しても奇効を奏しますので信用を博して居ります。

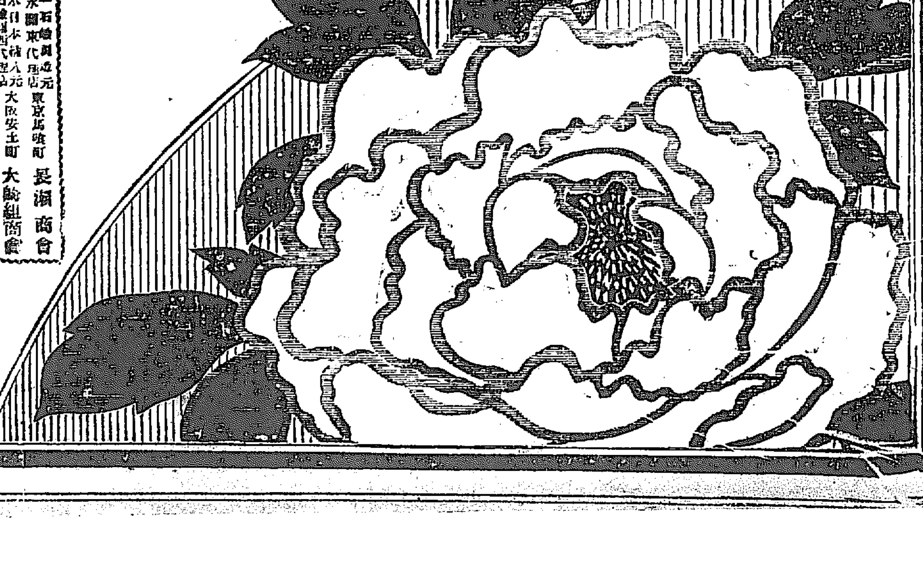
(二)蚤、蚊、南京虫― 其他毒のある虫に螫された時、此藥を附けますと、不愉快な痛さ痒さを覺わず、螫された跡が腫物等になる事がありません。蚤や蚊で夜お子方のムヅかる時等此上ない重寶な事がおわかりになります。

(三)皮膚を美しくす― 斯ういふ藥ですから、常用すればニキビ吹出物を防ぐは勿論皮膚は次第に拭はれ磨かれた樣に美しくなり容貌の美を增す力が強いので、此藥は心ある家庭には常備せられて居ります。

大阪 東京 桃谷順天館

| 定價 | |
|---|---|
| 特大瓶 | 壹圓 |
| 大瓶 | 五拾錢 |
| 中瓶 | 廿五錢 |
| 小瓶 | 拾貳錢 |

造化の美は人工に超越す
唯、自然の皮膚の色艶を遺憾なく發揮するに必要なる一品あり、曰く……
品質本位
花王石鹸



花王石鹸製造元 東京馬喰町 長瀬商會
同香水關東代理店
花王石鹸關西代理店 大阪安土町 大飴組商會

京城日報

五月廿九日 (夕刊と合せて八頁)

# 第二の維新來る

## (一) 世界戰爭の歸結と日本

世界戰爭の歸決如何。而して是に處する吾人の覺悟如何。此問題に對して某貴族院議員の某所に於ける講演の一節を特に請うて讀者諸君に頒つ。敢て國民の猛省自覺を促すの志からである。——東京支局——

戰は峠を越した。獨、墺、土、勃——佛、露、英、日、白、伊、米、殆んど今日の世界の國を擧げて其渦中に捲き込まれて居る戰爭は峠を越して了つた。何の方面から考へても、斯く觀測し、推察し、斷定し得る理由がある。相撲は双方とも土俵の上に四つに組んだまゝ取り疲れたのである。引分になることを待つては居るが、今は水を入れるものもない。しかし、何んな風に引分になるかは別問題として、兎も角も既早、引分になる相撲である。私とても、神でない以上、將來のことは豫言す可き限りでないが、しかし此戰爭が已に峠を越たとは、否定す可らざる事實であると言つて宜しからうと思ふ。

隨つて、問題は今や、戰爭の終止と共に如何に世界が變つて行くかである。その世界政局の變化に際して、吾が日本人が如何なる境遇に立つかである。また如何なる覺悟を以てその新境遇に對す可きかである。

今回の戰爭は、大局から言へば、獨と英との戰爭である。其他の露と云ひ、佛と言ひ、墺と言ひ、現在の事實に於ては脇師を勤めて居るに過ぎない。而してその獨にも英にも、此戰爭に對して逆算があつた。其逆算が此戰爭を今まで引き延ばしたのである。

獨逸の方から言ば、最初の逆算は白耳義の蹶起である。よもや白耳義があの際あれだけの抵抗をしやうとは思つて居なかつたのである。之が爲に獨逸が白佛國境を一擧に突破して直に巴里を屠り、返す刀で彼土路具羅士を陷れて、遲くも三箇月にして彼等のために名譽ある平和を贏ち得やうと公言までした目算が美事に外れた。巴里の外廿哩の線まで攻め寄せながら半ばにして兵を退かなければならぬことになつた。此時は已に悉く砲彈を擊ち盡して了つたからである。また獨逸は英國が起つて正面の敵とならうとは思つて居なかつた。佛と露とをこそ當面の敵として戰へ、英國は今次の戰爭に參加しないだらうと思つて居たのである。兎に角、英國が起つて海面を封鎖し聯合國に財政上の援助を與へたのは獨逸にとつて非常なる逆算であつた。

獨逸の方でも目算は外れた。英國は英國の方で思惑が違つたやうに、その海軍を以て獨逸の海上を封鎖して糧道を斷ち露の精兵をして伯林を衝かしめたならば獨逸は直に和を請ふべしとしたのである。しかるに、海上の封鎖は必ずしも英國が豫期した程の窮境に獨逸を陷らしめず、露の陸軍は伯林を衝くは愚か反對に獨軍の爲に彼土路具羅士を脅かされたのである。斯くの如くして英國人は初め起つや、易々として獨逸を贖す可しとし、キチナア元帥が此戰爭は三年繼ざれば平和が來ないと豫言したのを嘲つたものが、今や一日七千五百萬圓の軍費を以て、眞面目に戰つて居るのである。これを戰爭初期に於ける一日四千萬圓の軍費に比すればまさに約二倍に當つてゐる。

しかも、局面は既に行くところまで、略、行き盡し、山は、もう見ゐたのである。坂を下り始めたのである。

しからば、此戰爭が世界に與へた影響は奈何と言ふに、此戰爭のために世界は非常に變つて來た。若くば將來に於て變らんとしてゐる。これらの傾向を察すれば、概ね四ツに歸めることが出來る。一、君權の振作。二、民權の擴張。三、武德の發揚。四、自作自給の發達。

今や、英と言ひ、佛と言ひ、露と言ひ、凡て協商國側は獨逸の軍國主義を贖すと呼號しつゝあるが、事實に於て協商國側は獨逸を贖すために其の獨逸主義を學び是を實行し宣傳しつゝあるのである。ロイド、ジオージの如きは、其の遣り口を觀察するに、宛然として一箇、帝冠せざるカイゼルである。元來、英國の內閣は戰爭の始めに於て、自由黨の內閣であつて反對黨が是れを助けた形であつたが、次で反對黨主領を網羅し幾多の無任所大臣を包容したる所謂聯立內閣となり閣議には、二十五名の閣員が出席して政務の裁決が遲滯するといふ奇觀を呈し遂にロイド、ジヨージの出現となつたが、彼は從來の慣例を破つて政黨主義を無視し內閣は首相たる彼のみ重なる自由黨の出にして他は概ね他黨のものを容れ、同じ閣僚の中でも、各省の事務を主宰するものと、國政の機務に預かるものとを截然と區別し、國政の大機は首相の外僅かに三名の合議あるのみで決するといふことになつて了つた。從來の所謂英國流の政黨內閣主義は軍國の一大事の前には茲に美事に破れたのである。世には、此の戰爭の結果、君權なるものが衰へて、民主共和の勢が興るといふものがあるが、英國は若し此の戰爭が起らなかつたならば、從來の政黨政治の弊を受けて當然滅ぶ可き運命にあつた際であるが、今回の戰爭のために非常の際の非常の刺戟を受けて國民の覺悟を新たにし、君主の名の下に各植民地の結合を新たにし、君權を振興して大英帝國の基礎の鞏固を計り得たことは英國にとつての思ひ掛けない幸福であつて、また彼等論者の鑑む可き活例である。要するに、國家大事の際に於ける君權の偉大なる機能は今回の戰後に於て英國が認めたのである。

## 狂犬病の豫防につきて

山縣生

當局者が狂犬病の豫防及び撲滅に關し、今回嚴重にして且つ周密なる處置を執るに決したるは、一般京城市民が大に喜ぶ所で、之を履行する諸員の勞に對しては我等は厚く感謝せねばならぬ。傳染病豫防の如き仕事につきては當初より斷乎たる處置を執るを以て賢なりとす、姑息の手段は勞多くして効少なし。記者が狂犬病につきて屢々世人の注意を喚起せんとするの故を以て、記者を以て犬を敵視する者の如く思ふ愛犬家があるやうである。然し記者は決して犬を憎む者ではない。犬は愛すべき動物にして、人の忠實なる友なる事は承知し居れり。狂犬病の撲滅を希ふは一は犬を愛するが爲めで、愛犬家諸君の我子の如く愛まるゝ犬が此恐るべき病に犯されぬやうしたいのである。

今回の狂犬病豫防法施行につきては當局者の勞はいふ迄もなく、多くの費用を要するであらうと思はれる。此費用は當然犬を畜ふ人が負擔すべきもので、之を他の市民に分擔せしむるは公平でない。犬の市中に徘徊することによりて一般の市民は迷惑をこそ受くれ、何等の利益を蒙らぬ。然るが故に、狂犬病の撲滅に要する費用を分擔せしめられては、迷惑の上に迷惑を重ねらるゝ譯である。今回當局者は幾何の費用を投ずるかは知らねど、將來の爲めに先頃增額された畜犬稅を更に多くし、かくて得る所の金を將來同樣の場合に使用するやうにして貰ひたい。思ふに此議に對し、畜犬家を除くの他何人も反對を唱ふるものはなからう。若し畜犬稅の增額により畜犬の數減少すれば從つて恐るべき狂犬病の發生減少するに至らば一般市民の幸である。

## 日報歌壇

星燈

父よしばし止まりたまへて呼びかけし五月の海はくなりしかな

坂本 梧葉

磯近かき草山かげの白躑躅の群咲く家に人は待つらむ

回

祭り日の沼池に咲ころく〳〵と鳴き止まざるが消しかけけり

回

ひれもすな街家捜して見付け得ず勞れて消しく歸る夕ぐれ

深川 葉隣

みだらなる那則ひつゝ四五人の男さわげり花ちる陰に

回

歌姫の二人三人うちかたる前にうしろに花はちる散る

小谷津 路降

若楓の一葉ひと葉が瑞さの日に輝やけり鳥の啼して(本町寺にて)

回

夕風に女ばチルの衣をきてすゞろ止みぬ夏はよろしも

東天 緒方砂秋丘

酒のめど亂酔の中にまじれども病めりさきけばあるにあられず

回

さ青なる夕なま遊に見るものがうつゝ悲しと身の細り知る

京城 廣安 陽歌

露貧ひの群れさ交りて越ゆる身に哀しや木曾の山時鳥

回

時鳥しきまになきそ病める身にわがふる郷を思ひ得たなず

沼上 文泉

胡蝶の若葉可愛や五月風ほどよきさまに吹きて渡れば

回

悲しさよ朝の青葉にしつとりと露のおもたき夏は來にけり

佐々木 慎子

佐見なる桃山よりとの文みれば逢はで別れし人の戀ひしき

回

逢はずして別れし人の稻はかきにたゞ浪花よりと皆きてあるかな(浪花なるK様に)

第三版

[illegible] 一七九五 一八二二 一九〇〇 / 一八〇〇 一八三三 一九〇五 / 一七九五 一八一八 一八八九

十四錢 [illegible] 三十八錢の移り

大阪稍落付く

[illegible] 今後場に至つて[illegible]の如く [illegible]少なく[illegible]

物界 [illegible] 五十錢[illegible] [illegible]

[illegible] 中旬迄の漁[illegible] 兄を部に蝟島に於ける石首魚漁業從事中の漁船の大部分は黃海道延平島の石首魚漁に移り [illegible] 蝟島殘留[illegible] 內地人の[illegible] は漁場にして[illegible] る利益を收め [illegible] 四百五十圓[illegible]

淺[illegible] 小群山方面には既に山神組の百隻林兼組の五十隻の鯖漁船最近に至り來集せり 蝟島の商店は漁期の延平島に [illegible]

森崎一、王[illegible]東の兩氏は此程[illegible]の下に中日鑛業公司を組織し事務所を小西[illegible]門外に設置せり同公司は[illegible]つゝあり(奉天)

[illegible] 大[illegible]に依り目下[illegible] 本年に於て[illegible] しつゝある皮革工場の規模を同社設立と共に擴大しも春末に[illegible] 出と共に各種皮革の精製を營む管 (奉天)

發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社 印刷人 小川三之介 [illegible]

講師 內藤鳴雪 佐々博士 芳賀矢一 角田竹冷 佐藤紅綠 高濱虛子 花川臨風 大須賀乙字 萩原蘿月 森無黃 皆第一流大家 科外講師數名

新學期開講 最新俳諧講義錄

俳諧一般作法の秘訣を添削一切無料 俳誌毎月進呈上達も俳人と成る 講習一年何人も入會絕好期也 大特典提供

東京市小石川東青柳町 電話番町三六九六番 大日本俳諧講習會

會則 見本書 直に附き 申込次第 無代進呈

候補辭退廣告

京城學校組合會議員候補として各方面より推薦を忝し候得共所感有之候補を辭し親友小杉謹八君の爲め盡力可致候間此段謹告仕候也

五月二十八日

新田耕市

小杉謹八君

櫻井町二丁目 有志團

商學士 吉成象外先生著 (好評 嘖々) 菊判 全三十錢 送料二錢

ペン商業書式習字帖

本書は著者が多年實際に應用し來れる新式帳簿の記載方諸表の作成方及書式を淸楚なペン字にて記帳はかやうに諸表は此如くと懇切に說明しつゝ習字せしむ實務界渴望の理想的商業書式兼用習字手本也

京城 電話 振替 五七 三六六 三八〇 二・四八 大阪屋號

保險金受領廣告

一金五百圓也

右は亡倉地松次郎と豫て太平生命保險株式會社と保險契約致し居候處三月十六日死亡致候に付前記の金額同社麗水代理店中川市太郎殿の手を經て正に受領仕候依て同社の確實にして信用ある事を廣告候也

大正六年五月廿八日

全南麗水郡麗水面鐘浦 保險金受取人 倉地ゆき

農學士 富田文雄君著 菊判 洋裝 正價壹圓廿錢 小包料十二錢

新說 土壤肥料百話

新刊 本邦現下最大の急務たる農業の增進を計らんとするには須く根本問題たる土壤肥料の改善を計らざる可らず本書は著者多年の研究と實驗とに基き之が改善の指針たらしめんとして成れるもの最重きを實地應用に置き行文平易にして適確而も著者獨特の眼識を以て趣味津々一讀直に何人にも解するを得べく農界の士に缺く可らざるの好經典也

理學博士 飯島魁先生序

理學士 鷹司信輔君著 菊判 美本 全一冊 (著色口繪其他九葉入 精巧圖版百數十個入) 正價貳圓五拾錢 小包料十八錢

飼ひ鳥

最新刊

玲瓏玉を轉ずるが如き美音を聞き姿花の如き諸鳥を飼ふは獨り娛樂として趣味多きのみならず之が研究も亦博物學上最緊要なる事項なり然るに本邦未だ之に關する成書なく斯道に志の士指針なきに苦しむ著者多年斯學を專攻し學理に實地に渡りて一般飼養に蘊蓄を傾け飼料、換羽、病氣、繁殖、產地記載事項に至る迄苟も飼鳥に關する事項は細大漏らさず內容の豐富と行文の平易とは鮮麗なる圖版と相待ちて一段の趣味を加ふ愛鳥家好適の書也博物研究家は勿論世の愛養家並に一般家庭に於ても趣味多き好適書也

發行所 東京日本橋 十軒店町 (振替東京百七番 電話本局千一番) 書肆 裳華房

京城本町二丁目(壽館前) 電話二一六番

內外科 小兒科 花柳病

高井醫院

診察 自午前九時至午後九時 日曜祭日正午迄

院長 正六位勳四等功五級 高井貞治

副院長 千葉醫學士 松崎正彥

婦人畫報

六月の粉 (三頁大口繪) 河﨑蘭香女史筆

□東久邇宮王殿下及妃殿下□御新婚の久邇宮殿下□御結婚の本野公使夫人 [illegible]

婦人の虛榮 ……… 三宅博士

□支那の婦人と日本の婦人 ……… 公使夫人

內か、內か、嚴谷小波

革命の背後に潛む婦人 ……… 長瀨鳳輔

若い女を苦める敎育 ……… 工學博士

金廻りのよい時に ……… 新渡戶博士

□のんびりとした露西亞の婦人 ……… チエルミナノフ

□麻疹に對する母親の誤解 ……… 瀨川博士

□子供に聽かすお噺 ……… 澤田夫郞

□夏向きの家具のいろ〳〵 ……… 婦人記者

▽わが家の衣服保存法 ……… 四名家夫人

□母の心が胎兒の畸形に影響 ……… 服部北冥

□中流家庭の副業 ……… 田村松枝

□六月の家庭園藝 ……… 千葉晚香

□流行夏物のお支度 ……… をんな

□長篇小說 須磨子 ……… 菊池幽芳

◎六月號 一冊三十錢 郵税二錢 [illegible]

東京京橋鍛冶橋外 振替東京四千九百番 東京社

佐々博士 外二十數大家講述 最新書翰講義錄 に就け。之れ唯一の近道なり

顧問 三宅博士外六名家 添削 丁寧親切 何度でも無料

六大特典提供 入會の最好機會

講義は懇切に行届いて分り易く如何なる初學者も必ず手紙上手とならしむ 壹ケ年卒業 (見本 會則 申込次第進呈) 男女會員募集 東京櫻田 郵便局脇 大日本書翰學會

手紙上手に成るには

第一回新荷著特價販賣

◎縞新絹紬女學生用洋傘 特價一圓五十錢

◎一文字編麥稈帽子 特價一圓也

大正六年五月

京城本町 三越吳服店雜貨部

短期速成 建築科講義錄

新學期開始 會員大募集 價か一ケ年にて建築の奧儀を極む 講師は斯界の專門大家 會費は低廉比なし 講義は平易明瞭にして實用的也 見本附規則書申込次第進呈 此際の入會者に種々特典あり

東京市麴町區飯田町三 帝國工業教育會

學生 難関突破號

高山彥九郎 主筆 大町桂月

東宮御前飛行 スミス

極東競技大會 橫井春野

我運動界の自覺 本野外相 今岡博士

石で造つた船 神田 東京

高等學校入學 英語試驗 森一高教授 國語は精讀主義 青木一高教授 漢文試驗は鉛筆竹刀に 鹽谷一高教授 數學の要訣は理解と反復 渡邊一高教授 歷史は暗記物に非ず 篠內一高教授 物理受驗の秘訣は 山川一高教授 一高入學試驗の回顧 松浦東大講師

新綠ところ〳〵 萬三千浬 (三好博士) 最後の五分 金栗四三 英文珍譚 理科片山敎授 山と日本人 大町桂月 第四回徵夜遠足記事 世界の鐵道 大類博士 學生英字新聞 內外グラフヰツク 二大懸賞 泉鏡集

東海道五十三次驛傳競爭 廣野嵐

郵稅共二十一錢五厘三冊分 上同 六錢 三冊分 一圓二十錢上同

振替一〇五 富山房

最新刊

進むべき道 南條文雄 定價 一三〇

香港事情 外務省通商局編 特 一〇〇

帝國財產總覽 浮田和民 太郎 一五〇

商業帳簿貸金回收の秘訣 小林和作 一〇〇

尾參遠鄕土史論 日本歷史地理會編 二〇〇

狂犬病論 田中丸治平 一五〇

算術の研究 坂本増太郎 九〇

死後の生存 高橋五郞譯 一五〇

ダンテ神曲淨火 山田西三郎譯 一三〇

英雄崇拜論 住谷天來 一二〇

菜食式斷食療法 村井弦齋 一七〇

力の活用 大內青巒 一二〇

我兒の生ひ立ち 愛撫八年 柴崎ゆう子 一二〇

新譯伊勢物語 吉川秀雄 原多助二代鑑 中村秋湖 七〇

靑年 江馬修 九五

ねらひとめ 花おぼろ 米山蔵花 七〇

草の葉 渡邊湖畔 六五 八〇

京城黃金町長橋町入口 電話二九一六番 大迎 田村質店 商品擔保便利取扱

大阪屋號書店 京城本町一丁目 振替京城二五七三番

競爭入札 購買 一、鉛被鋼甲ケーブル 提供陸線 詳細 五月廿八日 本府官報ニ在リ 總督府遞信局

## ◎不言の裡に實力を發揮す
### タイムス紙我海軍の活動を賞嘆す

タイムス紙は歐洲海上に於ける日本海軍の活動に關し論評して曰く「日本は支那本土に於て獨逸の强硬なる口實の基礎を擊破し又其の一切の資源を動員して兵器彈藥を給供せるが更に日本が海上及び陸上殊に露國に致したる幇助の事情一切明白とならば世界は日本が如何に嚴格に其の贊襲せる主義主張の爲めに盡瘁せるかを知るを得ん日本は緘默不言の裡に間斷なく精力を擣ひ堅忍自ら持し以て其の誠意を竭しつゝあり日本海軍が歐洲海上に於て續々新月桂冠を戴くの日近きにあるは我徒是を信じて疑はず」云々（倫敦電報）

## ◎獨人伯國政廳を襲ふ

獨逸人九名伯拉西爾首都リオデジヤネイロにて伯拉西爾政廳をダイナマイトを以て破壞せんと企てゝ果さず犯人は捕縛されたり（桑港電報）

## ◎獨逸各市の食糧暴動

獨逸各都市に食糧暴動勃發し形勢頗る重大なり（路透電報）

## ◎伊軍防禦陣地突破

伊國はシー、ボスコマロ、ロカチー方面に於ける墺軍の鞏固なる防禦陣地を突破し連戰戰勝前進繼續中なり（路透電報）

## ◎敵飛機襲擊死傷多數

十六隻の獨逸飛行機は二十六日夜英蘭東南海岸を襲擊し卽死者婦人二十七名小兒二十名男子二十六名を出し更に重傷者婦人四十三名小兒十九名男子百十二名を出せり右獨逸飛行隊に對し英國飛行隊は直に追擊に向ひ其の三機を擊破したり（桑港電報）

## ◎朝香宮御歸京

朝香宮殿下には過日來九州各地御視察中なりしが二十七日夜別府に御入湯翌二十八日八幡製鐵所を御視察遊ばされ同日午後七時十分下關發御歸京遊ばされたり（門司特電）

## ◎李堈公系子 發表

二十八日宮內省告示第二十八號を以て左の如く發表ありたり（東京特電）

特旨ニ依リ李堈公第二子李鍝公ヲ以テ故李埈公ノ系子ト爲シ其ノ榮銜ヲ襲ガシメラル

大正六年五月二十八日 宮內大臣 波多野敬直

## ◎地方長官會議（第一日）

地方長官會議第一日は二十八日午前十一時永田町首相官邸に於て開催寺內首相勝田藏相の訓示演說あり一同午餐の饗應を受け午後二時散會せり寺內首相の訓示演說要旨如左

### ▲首相訓示演說要旨

客歲十月地方官會議を開催するに際し本大臣は施政の要綱を略叙して曠古無比の時局に處し興廢の機運に應せん事を期待せり但內閣組織後僅かに三箇月不幸にして衆議院解散の事あり次で總選擧を行ひ匆忙の間政府の所期を貫く事能はざりしは遺憾措く能はず今や當初の政綱に基き之が實行に努め其の治績を擧ぐるの機會に遭遇するを得たり惟ふに歐洲の戰局は過去半歲の間に更に擴大し兵禍の慘毒は將に全世界に迨ばさんとするの勢にあり此秋に當りては朝野心を一にして時艱を拯ひ內は國防を充實し產業を作興して立國の基礎を鞏固にし外は國交を敦厚にして貿易を隆昌にし以て 聖明の宏謨に副ひ奉らざる可からず然るに人心の嚮ふ所早く旣に浮華に流れ驕惰に耽るの傾向あるは戰後經營上誠に寒心に堪へざる所なり轉じて交戰諸國の情勢如何を觀るに國民擧つて干戈を執り死生を鋒鏑の間に爭ふ秋に於て靜かに戰後の趨勢を想査して將來の經營に努力しつゝあり我國民は須らく玆に鑑みる所あり勤儉力行相率ゐて戰後に處するの覺悟なかる可からず外交に關しては曩に宣明せし方針に據りて著々實行し聯合與國に對しては機宜の援助に協同作戰の目的を貫徹せんことを期し巴里經濟會議の決議を承認し今や將に對敵處分の實行を圖りつゝあり北米合衆國の戰爭參加は聯合與國の齊しく歡迎する所從つて日米兩國の利害關係は更に一層の緊密を加へたり露國の政變は事態頗る重大なるも國家の敵對行動に變りなく支那の參戰問題は紛糾錯綜して未だ決定するに至らざるも政府は始終隣交を重んじて其の進止を注視し親善の交誼を保續するに力めつゝあり國防に關しては國家財政の許す範圍に於て常に之が充實に努め今次の大戰に徵して益々軍政及び兵器改良の必要を認め著々其の步を進めつゝありと雖之を要するに國防の充實は一般壯丁の保健、國民元氣の旺盛、製鐵事業の擴張、戰艦の整備、馬匹の繁殖等と相關聯するもの頗る多し政府は深く此の點に留意し專心經計する所あり（以下省略）

### ▲藏相訓示演說概要

政府は來る可き特別議會に於て特に時局の關係上又は政府旣定の方針の遂行上必要已むを得ざる經費を追加豫算案として提出せんとす今該豫算案の梗槪を示さんに總額約一億四千萬圓にして其の中重要なるものを擧ぐれば國債整理基金繰入に於て二千萬圓を增加し以て五千萬圓償還の實現を期し海軍補充費に於て約千五百萬圓を追加し後年度年割額の追加と合せて所謂八四艦隊の完成を期し電話擴張費財源を公債又は借入金に求むるの計畫を樹て旣定年割額四百五十萬圓は一般歲入を以て支辨するも本年度分として新に三百萬圓を追加要求し後年度年割額の追加と共に公債又は借入金に依りて其の資金を調達せんとす（中略）我國現時の經濟狀態は各方面未曾有の好況を呈しつゝあり此の趨勢にして持續せんか本年中の輸出超過額及び貿易外の收入超過額を加算して約八億圓の收入超過となる可く內地資金は愈々潤澤となるに至るべし此の豐富なる資金を如何に利用すべきやは現下財政上の一問題なりと謂はざる可からず之が利用方法に關して一言せば政府の財政整理及び內地生產事業に必要なる資金に之を使用することを第一義とし次で其の餘力を擧げて之を海外に放資するの策を採るべきなり（中略）對外投資中對支投資に就ては日支經濟的提携に其の必要の切なるものあり之が爲には對支金融機關を統一整備し又日支合辦事業を獎勵せんとするにあるが要は彼我利益の衝突を避け利害共通の實を擧ぐるに存するを忘る可からず（中略）以上各般の方策實行に當りては勢ひ旣設金融機關の機能を發揮せしめ其の他金融上の新施設を爲すを必要とすべきを以て政府は船舶に對する金融の圓滑を圖り爲替銀行業務を改善し貿易業者に對する金融を一層切實ならしめ又海外發展上必要なる移民金融等に關して研鑽を重ねつゝあり

## □御眞影拜戴

龍山衛戍病院及び鎭海灣要塞司令部に下賜せられたる皇后陛下御眞影は一先龍山軍司令部に奉安中の處二十九日午前九時同部病院長古川司令官軍司令部に出頭し拜戴の上直ちに歸任すべしと

## ◎日本正金引出
### 日本政府米國より

日本は最近一箇月間に於て千五百萬弗の正金を米國より引出し尙過去八箇月間に於て日本の引出せる正金は五千萬弗に及べるが華盛頓に於ける日本大使館員の談に依れば目下經濟問題解決の爲め大藏省は正金の吸收を必要とする旨同大使館に通告ありたりと（桑港電報）

## ◎日郵專務辭任

日本郵船會社專務取締役林民雄氏は同社積立金處分其他の諸懸案解決を機とし取締役辭任を申出でたるを以て會社は二十八日午前十時重役會議を開き協議の結果氏の辭任を承認する事に決したり（東京特電）

## ◎支商の新傾向
### 在滿邦商の打擊

從來日本製支那向諸雜貨及び諸紙類は一度在滿邦商の手を經て支那人に賣渡されつゝありしが漸次其製產地及び取引狀況等が支那人間に判明すると共に彼等は直接製產地との取引を開始するに至り或は自己又は店員を日本に派遣して實況を調査せしめ內地に於て取引せしむるものあり斯の傾向は年と共に增加して近來は輸入支那向雜貨類の過半數は彼等の直接取引となり獨り雜貨のみならず一般輸入品も亦漸次此傾向あれば之れが爲め邦商の蒙る影響少からず生活程度の低下なる彼等との競爭なれば我れに取て不利多く將來或は支那商人の爲めに我在滿人は壓倒さるゝに至るなきやと杞憂する者あり

## ◎黃海丸の代船
### 朝郵は傭船交涉中

朝鮮郵船會社にては嚮に金羅丸（一千噸）を失ひ又復最近黃海丸の坐礁するあり同船の救助は天候だに平靜ならば多分成功すべしと云ふが假りに救助出來るも尙ほ船底其他の大破は其の修繕復舊に少からざる時日と費用を要すべし然るに黃海丸の就航しつゝある航路は門司雄基間の總督府命令航路にてかゝる災難の發生せる際其の發著に若干の延滯は差支へなしとするも之れを缺航すれば補助金下附上の問題となり又會社としては受命者として無形の苦痛あり差し向き黃海丸の代船として浦鹽元山間を航行しつゝある江原丸を就航せしむるに決定せるも同船は命令航路使用船として適當ならざる事情あり從つて會社は急ぎ內地に於て傭船をなす必要生じ目下內地に旅行中の堀取締役は各方面に交涉を續けつゝあるに付近く傭船成立廻航し來るべし尙ほ會社としては今日の如く暴騰せる傭船料を支拂ひ船舶の借入れをなすは採算上極めて不利の由なれど此際夫等の點を顧慮するに暇なきものゝ如し

## ◎京畿學校組合人口

大正六年四月現在調査に係る京畿道管內京城學校組合以下三十三組合人口現勢を聞くに組合會議員二百十八人現住戶數二萬三千七百八十六戶現住人口男四萬六千五百八十七人女四萬三千五百七人計九萬零九十四人なるが之を京城學校組合のみに見る時は戶數一萬七千九百七十八戶現住人口男三萬五千二百六十九人女三萬三千二百七十三人計六萬八千五百四十二人なり

## ◎京畿鄉校財產豫算

大正六年度京畿管內鄉校財產豫算を聞くに小作料九千八百五十圓賃貸料五百八十七圓預金利子二百十八圓雜收入九十六圓前年度繰越金一千八百四十三圓計一萬二千四百零五圓なるが右の內前年度繰越金前年度に比し千四百十六圓を增加せしは土地整理の結果增收ありたるに由り小作料賃貸料の前年度に比し千二百八十六圓を增加せしは土地整理の結果と穀價騰貴の結果多少石當賠償の增加せしものなりと

## 支那遍歷
中島生

### 濟南より靑島へ

支那遍歷の記も時候後れとなり申し候。竄くば數回にて已まむことを。扨て、四月六日午前八時五十分、日本帝國の管理の下に在る山東鐵道の直通列車にて、濟南を出發し靑島に向ひ申候。濟南驛長山口八重次郎氏が、小生等の爲めに與へられたる好意は、感謝の外なく候。北京公使館の出淵一等書記官も同車にて、氏は滿洲朝鮮を經て內地に赴く道中にて、京城では久し振りに巴城館に泊り、舊知の誰れ彼れに會ふ事を今より樂しみにせりなど語り居られ候。

山東鐵道は我が陸軍の經理する所なれども、獨逸的色彩はそつくり殘り居り候。早い話が車中の標記文字など獨逸語を其儘存し、停車場の廁の入口にまでも、麗々と獨逸語にてメンネル、フラウエンなど大書しあるを、塗りも消さずに有之候。食堂客室合造の一等特別列車以外の客車は、獨逸式の實用本位にてガタく車に候。

獨逸時代、沿線に楊柳アカシヤ等を植ゑたりき、今日にては亭々たる成木、柔かなる若芽を吹きて、春風に搖めき居り候。沿道の風景は、依然大陸的なり。所々に山丘あれど木あるは鮮なし。一日の車行は甚だ愉快なりき。古來絹布の產を以て名ある周村、石炭を產し、陶器硝子を產し、沿線中出貨力に於て濟南に亞ぐと稱せらるゝ博山。鐵鑛產地たる金嶺鎭。山東省に於ける有數の都會にして、濟南芝罘間の要衝たる濰縣。獨逸が炭鑛經營を試て失敗せる坊子。古來讀書人の淵叢たる高密。凡そ是等の驛々は、靑島戰後其名吾人の耳に馴るゝ所にして、通過する每に多大の感興を催ほさずんばあらず。

獨逸時代には、支那語を話すか、但しは獨逸語を知るに非ざれば、汽車中は甚だ不便なりし由なるが、今日にては驛長も日本人也。車掌も日本人也。ボーイも日本人か、然らずんば日本語を辨まへたる支那人也。食堂も一通りの設備ありて、志岐組の請負になり。腹を充たすに十分也。これと申すも、日本の勢力發展のお蔭にて候。さり乍ら、苟くも日本人として、日本人勢力の下に在る汽車に乘れば氣樂に自由なれど、日本と關係なき鐵道にて旅行すれば不便不自由なりと惟つやうでは心細く候。何處に於ても揚々堂々として押し通り、怯み臆する事毫も之れ無き樣に有りたきものに候。

膠州に著きしは夕刻なりしが、此時烈風曠野を吹き暴れて、沙塵天地に漲ぎり、太陽光を失うて、悽慘の光景人をして魂悸かしむ。然れども膠州灣頭の浪打際を過ぐる頃には、旣に不快極まる塵埃境を脫して、繪の如き山水の間を走りつゝあり。日全く暮れて、微光一抹を海上に殘すの時には、旣に靑島の停車場に著けり。電燈煌々たるグランドホテルの一室に小天地を作るに至りて、何とも言へぬ懷かしさを感じ申候。

## ◎鳥山金融組合設立

京畿道水原郡城湖面鳥山に鳥山地方金融組合を設立する事となり之れが設立準備委員長に野村勝三郎氏任命され去る十九日設立準備委員會を開催し其後著々と其の進捗中なりと

## ◎朝鮮醫學會總會

第七回朝鮮醫學會總會は六月二日三日の兩日總督府醫院にて開會する由なるが第一日は宮入醫學博士の民族衞生の研究法久保醫學博士の朝鮮人の解剖學的研究第二日は小口醫學博士の紅綠盲の中間型に就て宮谷博士の擴殖森安博士の肺ヂストマ病竈に因する壓迫性脊髓痲痺に就て其他多數の講演ある由

## ◎立花師團長張宴

第十九師團長陸軍中將立花小一郎氏は二十八日午後七時より目下入京中の大村市川兩少將以下管下の各聯隊長並に秋山軍司令官以下軍司令部幕僚牧山代議士等を朝鮮ホテルに招待し盛宴を張れり

## ◎福岡觀察團日程

福岡縣筑上郡滿鮮觀察團一行三十五名は來る三十日釜山著の豫定なり觀察日程左の如し

五月三十日釜山著▲三十一日南大門著入京▲六月一日二日京城市中觀察▲三日京城出發平壤市中觀察▲四日平壤出發安東縣より直ちに奉天に向ふ

## ◎京畿幹部會

京畿道にては道警務部と合同二十八日午前十時幹部恒例會を開催せり

## ◎鮮銀券發行高

五月二十日より二十六日に至る鮮銀券發行平均高は三千七百七十五萬八千圓にして正貨準備一千二百八十五萬九千圓保證準備二千四百八十九萬九千圓なり

## 人事消息

▲笠井眞三氏（小野田セメント技師長）二十八日夜入京朝鮮ホテルへ ▲田中半二郎氏（淸州慈惠醫院醫官）▲保坂太郎氏（全州慈惠醫院長）同上由本へ ▲ソマビール氏（英國大使館附武官）二十八日朝退京 ▲有川亨氏（小鹿島慈惠醫院長）▲岩淵友次氏（會寧慈惠醫院長）十八日朝入京旅館へ

## 南言北語

支那も黎總統の大英斷で混沌として居た政局もまづ無事に收まり相だ▲黎總統が此の大英斷に出たのに付ては旣に心から決心をして居たものだ▲時局が一時非常に紛糾した際或る人が此の時局に處しての御覺悟はと問うた▲總統は言下に『不蓋印、不怕死、不違法』の九字あるのみと誓つた相な▲不蓋印とは如何な呈文でも副署はせぬ事で不怕死は卽ち死を怕れず▲不違法は約法に違はずである▲而して此の覺悟で斷然段君を罷免したが▲段君が憤然天津に去らうとすると侍從武官長の蔭昌君を特派して停車場に赴かしめ國家の爲め止を得ざりし理由を告げしめて尙ほ國事に盡瘁せん事を以てした▲段君も意を諒し些の遺憾なき旨を告げ王士珍を迎ふるならば著もお世話を致さうと頗る打ち解けた模樣であつた相な▲一方更に總統は丁槐將軍をして段君に二萬圓を贈つた▲段君部下の北洋軍の猛將勇卒が今回の事に對して意外に平穩であるのも總統の慰撫が慥かに功を奏したものであらう▲黎總統は罕に見る君子人で最も公平を尊ぶ人で恬淡寡慾あれ位の位置になれば支那では大概蓄妾の十人位を以て居るのが通例であるのに▲總統はタッタ一人の妻を以て居るのみで而も其の妻は人から送られて止を得ず置いてある相な▲段君は旅團長になるまで部下一人を罰した事のない人で衆望を一身に集めた熱烈な愛國者である▲其の後任に目せられて居る王士珍君は淸廉潔白で直隸派中最も重きをなした人で應接間などには一の裝飾をも施してない相な▲袁君時代で彼れ丈けの騷ぎをすれば乾度手も付けられぬ大騷動を惹起して居たに違いない▲中心になる政治家が斯う云ふ連中だから先づ無事に收まる譯だらう▲洵に結構此の上もない事だが▲親の心子知らずで雜輩が先輩の心事を誤り徒らに波瀾を捲き起さんとして居るのは困つたものだ

○滿洲遊草　無佛陳人

金州城外

赫山當面兀崢嶸。二十年前想遠征。往事茫茫蹤那處。金州城外暮烟橫。

大連口占

塡海劉山結構雄。高樓大廈壓海東。街名留得將軍姓。千古難磨百戰功。


▼有樂館を御信用下さい!!

東京小林商會滿鮮一手代理店 米國ユニヴァーサル會社特約 早川演藝部直營の本町一丁目

◙見逃す勿れ再び來らず

五月二十二日以來連日連夜滿員續きの三大寫眞は

愈廿九日、卅日、三十一日の三日間限り

世界的連續大寫眞 紫の覆面 第一回 全卅卷の內四卷上場

資本金二億萬圓世界一大會社米國ユニヴアサル會社特作、名金、快漢ロローに御馴染のフオード氏カナード孃大一座總出演

○米國の天地東京の上下は今や『紫の覆面』を以て震駭されつゝあり淺草帝國館は五月一日より京城有樂館は廿二日より連續公開す見よ！早川演藝部の大努力を！

舊劇 日本一東京小林商會代表的作品 安達ヶ原三段目 袖萩祭文の場

安倍貞任（市川海老十郎）袖萩（市川紅若）義家（市川桔代三郎）相勤め候 專屬義太夫 竹本糸光出語り

人氣湧くが如きセルビア國名女優も愈々此の興行限りお別れ致します

お名殘り餘興 ルボーフ孃

神秘劇 大尉の娘 全五卷

我國キネマの權威東京小林商會が東洋を代表して本年三月萬國フヰルム協會へ出品し月桂冠を贏得たる深刻名譽ある空前の大寫眞にして斯界の名優井上正夫木下吉之助等の幹部連が日本俳優を代表して演ずる血と淚の結晶劇

磯川大尉（井上正夫）娘露代野（木下吉之助）村長の息松之助（藤村秀夫）村の後長（松永武二）松之助の嫁（武田清子）

帝劇にて公開の際澁澤男爵の評 日本に此丈けのフヰルムが出來る樣になれば私しも安神して死ねます撮影術の進步染色自然背景俳優の動作何れも眞に迫り一點の申分がありません將來ドーカ國家の爲め大に研究せられヨリ以上の作品を公にし外國に逆輸出する樣願度い云々

京城日報讀者には特に破天荒の割引をなせり

▲御信用下さい早川演藝部直營の有樂館は皆樣を瞞着したり欺いたりする樣な大それた度胸は持ちません

……萬七百六十三圓計百二十七萬八……圓を……千七百六十九圓に達するの盛況にして……て之を前年同期に比すれば二三倍と……示ふ實に突飛なる激增を示せり而し……山需要物資……殷盛要物資の輸移……しに因る(淸津)

……にありては甲山……港發展に伴ふ一……著しく增加せ……

……「……現」の三名は銃砲火藥取締規則……ひたる際……の目的にてダイナマイトを購入したでの間に……に願出でダイ……十圓四圓……り金泉憲兵分隊の取調を受け其……太郎地方法院檢事局に送致さ……きも該受許可證を手に入るゝ事能はナマイト證の下付を得て之を……

## ●喧嘩兩成敗

咸南咸興郡上……漁業者の……年……不……魚漁業……用に供したるものなりと……し何れも治療五日を要する創傷……ひ雙方より告訴したる結果此程咸興地方法院にて何れも罰金二十圓の……

……路傍に餓死者あるを本月十五日……係員公醫出張……檢視せしが死者……

▲警文風强かるべし▲低氣壓位置　山東半島七百五十二粍▲進向方向東南東降雨あるべし　警戒區域平安南地黃海道京畿道沿岸

## ♣故李埈公系子に定まれる李鍝公子

## ●李埈公家のお世嗣

### ◆李堈公殿下第二公子に決定◆

### 兵隊ごつこがお好きな公子

褒に愁雲にとざされし李埈公殿下の雲峴宮は今また系子榮一を繼がるゝのよろこびに輝いた、二十八日の電報により這回畏きあたりの特旨を以て李堈公殿下第二子李鍝公子をして李埈公系子と定めらるゝや府內臣雲洞なる

♣雲峴宮にては　妃殿下をはじめ召使の顏にまでよろこびの色輝やき寛勵淵なる李堈公殿下の義和宮までも截ひきれぬよろこびが漲ぎつたのであつた、雲峴宮にては黒崎事務官も今日のよろこび徼笑みつゝ語る『新らしい李埈公殿下系子は先達ての御葬儀にも可愛らしい喪主として立派な態度でゐられた人でお歳は今年六つにおなりですが

♣却々落付いて　御悧巧な性質です、平素は義和宮の邸內にお兄樣の勇吉公子と御一緒で母君妃殿下や乳人の人などに可愛がられて居られますが御學問の方は主として京口先生の京城幼稚園をはじめ家庭の敎師として堀塲氏や鄭囑託がお付きして居ります、お邸では目下日出小學校に通學せらるゝお兄樣と共に各別々のお部屋もあり勉强室もありますが

♣お邸の方では　主として運動に重きを置いて居られます、それに昨今は幼稚園がお濟みになると直ぐ、雲峴宮へ立ち寄られて李埈公妃殿下を『お母さま〳〵』と呼びながら親まれて居られます、先日もお兄樣の兵隊ごつこを見られて是非自分も鐵砲が欲しいと云はれますので早速可愛らしい鐵砲が買はれましたが此の頃はまた背嚢を背負つて

♣日の丸國旗を　揭げながら兵隊のまねごとをなさいます、なか〳〵活潑な公子で寧ろお兄樣よりもお元氣な位に見受けられます……』また京城幼稚園の京口貞子女史のお話しに曰く『鍝公子は今年で數へ年六つの滿五歲になられますが却々悧氣に富むだ御入學のはじめはなか〳〵御敎育に骨が折れました、妾の方では一切女官方のお附をお斷りして他の

♣貴族の子弟と　同じやうにお敎へして居りましたが今では國語も五六分方お解りになり唱歌も至つてお上手でゐられます、此方へはじめお兄樣が被入いましたのでまだお三つ位ゐの時から通學され萬事お兄樣と一緒に勉强なさいました、平素なか〳〵お悧巧な性質ですべてお兄樣のなさる通りを見習はれ第一公子が著物を長くなされば

♣御自分にも同　じやうに遊ばすといつた風で大變元氣な方で被在います、それに日本服きた少さい子供がおすきで少さい女の子などは殊の外勢はつておやりになります……』

## ●大膽な少女

### 實家を飛び出し無賃で釜山に逃亡

京城冷洞京城監獄在勤金子義助の二女さだ子(一三)は廿六日自宅の机に仕舞ありし小使金四十錢を紛失せしを母親より嚴しく叱られしより其儘家を飛出し二十六日夜無賃にて南大門驛より汽車に乘り山口縣山口町なる伯母の許に逃げ歸らんとするを同車中の一旅客が事情を聞きて釜山驛落の上驛前の派出所へ其旨屆出でたるが同女は南大門尋常小學校の六年生なる由廿七日午前十時卅分發の列車にて京城に送り戻したりと(釜山)

## ●綠川丸の離洲

去る十二日仁川より平北龍岩浦に向け歸航の途次黃海道長淵郡海安面酋鎭里沖にて俄かに風浪に襲はれたる際避難せんとして坐洲したる海事出張所々屬汽船綠川丸(三十一噸九三)は其後二十日午前四時頃の滿潮時に自力を以て浮揚して無事龍岩浦に向け歸航したりと因みに同船には乘組員九名ありたりと

## ●水原郡の火事

二十七日午後三時四十分頃京畿道水原郡烏山に火災あり家屋五戶燒失せしが其際朝鮮人一名燒死せりと原因は小供の弄火ならんと

## ●籾代から格鬪

佐賀縣藤津郡五町田村生れ忠南扶餘郡窺岩面羅福里居住農富永大吉(三九)は大正五年中同里の李德應に水田五斗落を小作せしめ籾三石餘の小作滯納あるより同人の實兄なる李忠應に件の土地を轉貸し同年十一月二十九日夕刻忠應方に至り德應不納分の籾を請求したるに弟の分を支拂ふ義務なしと抗辯して一塲の爭論となり其の際大吉は忠應の左顳顬を拳固にて毆りつけたるに腦膜に異狀を來して翌三十日忠應は遂に絶命するに至りたるより大吉は其筋に檢擧され其程公州地方法院にて懲役二年(三年間執行猶豫)の判決を受け同時に忠應遺族よりの私訴に依り李載寛に百五十圓外二名に各七十五圓宛の慰藉料を支拂ふべしとの判決を受けしを不服として京城覆審法院に控訴したり

## ●病苦から自殺

大邱東城町二丁目居住大工職林慶太郎(四七)は去る四月下旬頃より漫性腦膜炎に罹りたるが慶太郎は妻も親もなく昨年長男の歿後は誰を便りとするものゝなき獨身者にて如何ともする能はざるより大邱警察署の證明を受けて大邱慈惠病院に入院治療中のところ病苦に堪へ兼ねて悲觀したる末遂に去る二十五日三時三十分頃洋刀を以て咽喉部を突きたてゝ自殺を企てたるも死に切れず苦悶中を看護婦の發見するところとなり直ちに應急手當を施して治療中なるが多分命には別條なかるべしと又大邱南山町行路病者救護所に收容中なる患者住所不定の崔擧書(四一)は廿五日午後七時三十分頃同病舍內にて小刀を腹部に突き込み自殺せんとしたるも果さざる內發見せられ目下治療中なるが原因は之れ亦同じく病苦に悶れたる結果精神に異狀を來せるものならん生命に別條なかるべしと(大邱)

## ●大金を盜む

全北裡里度量衡販賣業扇某方雇人津留文吉(二八)は本年一月中旬より雇はれ中去る十八日主人夫婦は裡里市塲の店舖に宿泊し文吉一人を北一面なる本宅に留守居せしめたるに同夜簞笥の錠を捻ぢ開けて在中の衣類其他雜品九百六十三圓餘を竊取して蹤跡を晦ましたるより訴へに接し裡里分隊にては各地に手配して捜査中二十一日忠南儒城溫泉に潜伏中を憲兵に逮捕され目下嚴重取調中なりと

## ●横領して遊興

奈良縣宇智郡南河田村生れ京城桂洞居住元林の正信(三九)が本町三丁目村木時計店に雇はれ中本年三月以降に修繕依賴を受けたる時計或は主家の賣品なる金指環等價格二百餘圓のものを現品或は代金を横領し本町三丁目居住滋賀縣犬上郡辻善平(三六)を語らひて品物の處分を爲し得たる金にて遊興中兩名共捕はれ此程京城地方法院にて正信は懲役一年善平は同六箇月の判決を受けしを不服とし京城覆審法院に控訴したり

## ●金剛探勝客利便

朝鮮郵船會社にては來る六月三日より當分金剛山探勝客の利便を圖るため元山長箭間の航路を增加する事となりしが其の廻數は一箇月十回にて三日に一航海の順となるべく平素に比し約二倍の廻航なりと

## ●飼犬を繫いで置かぬと警察でドシ〳〵持つて行く

京城市中の狂犬及び野犬に就ては屢々記する所ありしが昨日京畿道警務部に於て府內警察署長會議の結果

▲大體に於て　左の如く實行することに決定せり

(一)各畜主に對し向ふ六週間犬の繋留を命ずること但し口網を附め又は人の牽引する場合は此限にあらず違反者は相當處分すること

(二)畜犬とは同取締規則に依り登錄に對して相當屆出を爲し頸輪に飼主の氏名の記載あるものを指すの義なるを以て之に適合せざるものは野犬として撲殺を勵行すること

(三)咬傷犬の飼主をして被害者に對し相當賠償の方法を立てしむる可く勸說の勞を取ること

(四)畜犬全部に對し豫防注射を行ふこと(但し其の方法等は未だ具體的決定せず)

繫留には可成鐵鎖を使用することにしたい　然るに右の如く畜犬全部の繋留方を飼主に示達する所ありしも尙等閑に附して繋留せざる向きあるを以て本町警察署管內にては

▲廿八日以降　畜犬にして繋留しあらざるものは首輪の有無に拘らず又縱令京城府よりの鑑札あるものと雖も容赦なく拉去する事とし且つ之れに着手せり而して該飼主に對しては命令違反者として相當處罰さるゝやも計り難きに依り此際悉く繋留することは最も必要のことなるべし

## ◇齊彬公の血をうけて

廿三日入京以來京城各方面を觀察中の島津長丸男は、故鹿兒島藩主、夫人は子の君は鹿兒島縣高等女學校の創立者で現校長として女子敎育に令名ある人、島津齊彬公の血をうけて島津家一族中に重きを爲せる人である。廿八日の午前大和町の隣居局長の邸に訪ねて遊すれば、男爵は今し應接間で妾家の人とおはなし中、談笑の聲にも縉紳氣質の瀟洒した人格がほの見ゆる。朝飯はこれで最初の對面なれど急に大阪に要件が出來たので廿日の夜行で出發しようかと思ふとのお話し幼少の時からの能弊家で中途止師を勸められたとて山田方谷先生の令息準先生を師として陽明學を學ばれたとの噯。夫人は日高りの女學校を視ました』とばかり嬉しい裡にも潤手としたおはなしであつた。(廿八日午後)

## ●警憲諸員ご體操

警務總監部員憲兵隊司令部員及び京畿道警務部京城憲兵隊の有志者等は每週木曜日早朝より警務總監部構內運動塲にて新式柔軟體操を練習しつゝあるが右は今回體操敎範の改正と共に舊來の瑞西式のものは全く改正され瑞西式と成りたる體育上頗る有効なるものなりと

## ◆有樂館の京日讀者デー

階下八錢階上二十錢に割引　二十九日より三十一日まで　過日來より有樂館に上塲し居れる『大尉の娘』『紫の覆面』は同館が特に鉅資を投じて引ける二大寫眞にして『大尉の娘』は新派劇にして小林演藝部が二萬餘圓を費し

▲完成　せるもの、然して本春某國ヒルム協會に出陳し、その嬉めて帝劇に上塲せらるゝや澁澤男は『日本にて此の位の寫眞が出來るやうになつたのは大したものなり』と賞讃せり、然して

▲帝劇　にかゝつて日本物の活動寫眞を上塲するレコードを『大尉の娘』によりて始めて作られたるが如き亦以てその眞價を知るに足るべし、亦『紫の覆面』は四十卷に亙る連續寫眞にして『名金』『快漢ロロー』等に對抗すべき寫眞たり、是等は孰れも舊劇安達ヶ原と共に連日大

▲喝采　を博し居れるが、尙ほ館にては今二十九日より三十一日に至る三日間本紙刷込の割引券持參者に限り階下全部を八錢とし階上全部を二十錢に大

▲割引　する由尙ほ館員一同大車輪にて勤むべしといふ

## ●豺に浚はる

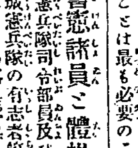
咸南德源郡豐下面金龜里農金炳錄孫金花梅(六つ)が廿四日午後三時頃附近に於て遊戲中一頭のヌクテに浚はれたるより家人等總出にて追跡せしに約二丁を距てし山中に持ち去て咬殺し居るを發見せしがヌクテは遂に逃走したりと

## ●孤兒救濟園遊會

來る三十一日午後七時佛國領事館內に於て佛國戰死者孤兒救濟園遊會を開催する由出席希望者は當日までに會費金五十錢を添へて申込むべしと

## ●友石氏の撞球

日本に於ける撞球の第一人者友石武男君の妙技は廿九日午後六時より黃金町東拓倶樂部なる大正倶樂部にて試みらるべしと參觀隨意





此頃京城を通つて歸東した前英國大使館附武官稻垣將軍は陸軍部內の逸材である▲將軍は日露の戰後、印度駐在武官として多年任にあり又英國に轉じ、足掛七年の星霜を經今回參謀本部附となつたのであるが▲何でも其の夫人と別居する事十三年の永きに及ぶさうな▲『分れる時妻は二十七ぢやつたが、此度踊るともう四十になつてる』とは將軍が京城で或る知人に對した談片である▲東拓の總裁以下社員の椅子は從來籐張りの頗る安つぽいものでギー〳〵とイヤな音がしてゐた▲所が此頃すつかり立派なバネ入りの椅子と更へられた▲で、一社員曰く『之れまで痔持ちは腰掛が堅いので隨分弱つてゐました之れで大に助かります▲恐らくコレも社員優待の一例でもあらう又社內に入つて見ても面目一新の觀がある


## 法人登記公告

楊平地方金融組合變更登記
一、目的中左ノ一項ヲ追加ス
爲ニ組合加入ノ豫約ヲ爲シタル者ノ員ニ出資一口ノ金額ニ達スル迄組合員ニ非サル者ノ預リ金ヲ爲スコト
右大正六年六月二十四日登記
京城地方法院楊平出張所

## 書畫研究生募集

海岡書畫研究生を募集す詳細は本會に問合せられたし
京城長谷川町　書畫研究會

## 謹告

拜啓益々御多祥奉賀候陳者二十六七兩日本會主催書畫展覽會は江湖諸氏の御同情に依り來觀者八千餘名に達する盛況を呈し本會の光榮不過之候無前の盛擧を最初の試に設備萬端不行屆の點多く折角御枉駕の諸氏に對し失禮の段何卒御海恕被下度此段以紙上御禮旁御詫申上候敬具
大正六年五月廿八日
海岡書畫研究會

## 繭糸商行

龍山漢江通り
電話(局)一五七番　電略(〇コシ)或(〇)
蠶繭、生糸　出殼、屑物
見本御送付次第値入申上候　多數有之節は店員出張仕候

## 京日案內

普通　一回前金五十錢　番外　一回前金〔illegible〕
▲申込後中途廢止の節は……▲六回以上の御申込は……▲御照會の節は返信附にあらざれば回答せず

●二十歲より二十五六歲迄身體强壯實買に經驗あり確實なる保證人有者二名入用　京城山內商店　電二六三〇　70
●尋常四學年修業身體健康身元確實年齡十二歲の男子書生若くは奉公至急望む　姓名　任社　69
●有給外交員數名至急採用す希望者履歴書携帶本人來談あれ京城花園町一二二番地　帝國圖書普及會支部　89
●得意廻り店員入用但年齡廿歲前後確實なる保證人を要す希望者來談　永登浦　村田雜貨店　電話十五番　67
●頒油販賣人入用確實なる身元保證人を要す市內に　龍山元町二丁目　關西商會　67
●代診入用　希望者は履歴書と寫眞を送れ　平壤　儀本病院　60
●內地人朝鮮人女工數十名募集製絲に經驗あるもの　京城並木町二四二番地　朝鮮製絲所　31
●金融　官吏給料へ極秘信用貸　御報伺又は御來談　本町五丁目電車終點北　大和屋質店　30
●融通　月收の御方へ極秘迅速簡易立替　御報伺又は御來談　大和町三の三弐(柄澤前)　起木屋　43
番外
狂犬豫防　犬の口輪販賣　飼育者は是非必要　京城明治町二　古賀鞄製造所　電話一三三八番　54
◎礦物定量分拆　太平町二丁目朝鮮公論社左横小路　坂元分拆所　電話長一二三四四　45
京城春川間合乘自働車　賃金片道四圓　京城發前八時　京城水標橋通り　電話一二三八番　●春川發前八時　京春自働車商會　支配人松田　70

## 神秘劇全五卷　讀者優待券

當廿九日ヨリ卅一日迄三日間
每日午後六時三十分開館　於　有樂館
■世界的連續大寫眞　紫の覆面　全三十卷の內第四卷上塲
■舊劇　安達ヶ原　三段目
●神秘劇全五卷　大尉の娘
■セルビア國女優出演　ルボーフ孃　お名殘り餘興
▲本券一枚に付二人迄通用▼
割引入塲料　一階廿錢　階下八錢　但軍人學生階上八錢階下五錢
普通入塲料　一等六十錢、二等四十錢　三等廿錢
京城日報社

## 露國短期公債　五十萬留賣出

一賣出額　金五拾萬留(日本貨幣換算五十一萬五千圓)
一利子　年五分五厘　利札は每年四月、十月の二期に日本貨幣にて支拂ふ又は露亞銀行橫濱支店にて
一償還期　發行の日より滿十個年(大正十五年十月)
一賣出價格　百留券(日本貨幣百三圓強)五十六圓以上
一申込證據金　百留券一枚に付金十圓の割
一申込期限　大正六年六月廿日
一現物受渡　七月中旬前記證據金差引殘額引替に公債送付
右ペトログラッド露亞銀行より引受賣出候條至急御申込相成度候
露國公債の說明書及申込用紙はハガキにて申越次第進呈
(資本金五十萬圓)　東京市神田區表神保町十番地　日本農工債券株式會社　電話本局(六八五番)　振替東京二八〇〇六番
東京市日本橋區楓河岸二十五號地　兜町出張所　電話浪花五三〇二番

## ●第二次賣出

當會社が露國五分五厘利付短期公債の賣出を發表するや申込者一日三四百名の多きに達し五月廿一日の〆切期日を待たず巳に豫定の賣出額に達し申込者尙ほ續々たり、これ我大日本帝國は東洋の日本にあらずして世界の大日本帝國たることを國民一般が自覺せる證左にして實に國家の爲め喜ぶべき事なり。當會社は此機を逸せず茲に第二次の賣出を發表す、速かに御申込あらん事を
……ある公債であるが、これを今日本の貨幣で買ふと僅か五十六七圓で買へるのである、戰爭が敗けた爲めや革命がある爲めに安いのではない、現に露國では九十五留で賣出してゐるものである。然らば
▲何故に日本で買へば安いのか　と云ふに、戰爭のために爲替相場が暴落した爲めである。日本の貨幣百圓は今露國へ持へば百……
▲顧みれば今より十年前日露戰爭の時には英國人が日本の公債證券を買つて呉れた、今度は我等日本人が露國の公債を買つてやりたい、そして今まで外國へ許り拂つてゐた公債の利息を今度は反對に我が日本で取つてやりたい、これ日本國民として是非とも努力せねばならぬ事ではあるまいか、詳しくは次の廣告を見よ

## ●百圓の公債證書が五十六七圓にて買へる

▲利子が安くて困る　さは近頃何人も發する嘆聲である、歐洲戰爭の爲めに我日本國は思はざる利益を得て、正貨は將に八億圓にも達せんとし、金が餘つて金利は安く、銀行などに預けて置いても年四分か四分五厘で、誠にツマラぬ話である、さ云つて、何か割のよいものを買はうとすれば土地も有價證券も非常に高くて手が出せぬ、それで日本國內に於てはもう面白い利殖法がないと考へたる日本興業銀行では今回佛國の公債證券を賣り出したけれども佛國の公債よりも
▲露國の公債證書は尙安い　この點に眼を付けたのは日本農工債券株式會社で日本興業銀行の例にならひ、露國ペトログラッド露亞銀行より露債五十萬留(ルーブル)を引受け今回之を一般投資家に提供する事になつた、百留券さは日本貨幣の百三圓二十錢に當る公債であるが今日では七十五留ばかりに通用するので、隨つて五十六七圓出せば百留券が買へるさいふ譯になるのである、然るに若し今後二年なり三年なりの後に戰爭が終つて爲替相場が戰前の如く回復するさ、この五十六七圓で買つた公債が九十七八圓に賣れて百留券一枚に付四十圓以上の利益を得る事が出來る、だから之を計算して見るさ
▲年二割五分以上の利廻り　となり金利が安くて困る今日さして誠に結構な投資物である、若し今後十年の後に至つて初めて戰爭終結爲替相場回復するものさ假定しても其時には元金が償還されるから少くさも年二割以上の利廻りさなるのである、かくの如く露國公債は頗る有利なるものであるから、近來資產家筋の注目する所さなり、一人にて何十萬留も買つて持つて居る富豪もある

## 中學世界

◇六月號出づ　定價金廿二錢郵稅二錢　前金郵稅共十二冊二圓六十錢　東京日本橋本町　博文館
科學の力で人間創造せんとす……永井博士
△樂な學問は役に立たぬ……澤田博士
△『であります』物語……奥野他見男
◎知識の消化(學生の頭腦)……三宅博士
△博士か兇漢か(長篇小說)……野尻抱影
△極東選手權大競技大會……木下東作
◎食物修行(ロマンス)……一商草雄
三大優篇
△作文の五法十則(受驗心得)……長谷川誠也
△東西古今……芳賀矢一
△怪談ノート……若狭洪人
◎幕府崩壊史　下……長根橙
◎中學時代の思ひ出　靑年の血……長瀬春風
◎小野球の此一點……若木翠葉
△天智天皇の鴻業……尾山篤二郎
△楠木正成……黒板博士
△餘興滑稽新懸賞……本誌記者

# 花筐（九）

松田竹の島人作

座敷の眞中に据ゑられてある食卓に、京子は午餐の食器や料理を載せ終つて

『田淵さん、何にもございませんけれど、切望召上つて下さいまし。』

『什麼も、御手數をかけましたね。』

と田淵が頭を下げると、京子は微笑を含んで

『其代り手料理で、ほんの御腹をふさぐだけで、何にも御馳走がございませんですわ。』

『京子と豊の料理で、甚麽ものが出來たか。田淵君これも噺の種ですよ。突然に來たつて、鑵詰の御馳走位だらうから、大船へ降車りずに、鎌倉迄往つて、何處かで飯を喰はうと言つたけれど、田淵君は此處でお前の手料理を喰ふ方が可いと言ふもんだから、腹を空かして來たが、田淵君は懲りて最う來ないて言ふかも知れんよ』と誠信が戯談を言ひつゝ食卓に著くと、田淵は笑ひながら、誠信と向ひ合ひに、食卓の前に座つた。

『さあ田淵さんお一つ』と京子が麥酒瓶を持つと、

『それぢや戴きませうか。』と田淵は卓上から洋盃を取り上ぐる。京子がなみ〳〵と注ぐと、茶褐色の麥酒は泡を立てる。

誠信は麥酒を飲みながら、

『ねえ京子、今此處へ來る時、綺麗な婦人に逢つたが、其婦人は此處に居るつてぢやないか?。』と訊くと、

京子は麥酒瓶を丸盆の上へ從いて

『綺麗な婦人が、此處に居るんですつて………』と小首を傾げて、鳥渡考慮へて、

『そりや老爺の女のことでせう。』

『老爺の女が來てるのかね?。』

『昨日からだつたか來て居ります』

誠信は田淵の方を向き、

『此處に居る庭掃除の老爺の女だそうだ。』

『それで漸く解りました。』

『身體が惡るいとかだから、少時暇をかしてくれと老爺が言ふもんですから、許容して遣りましたが、什麼も眞面目な婦人ぢやないやうでございますわ。』と京子が言ふと、誠信は簡に、

『然うかい。』と答へたのみで、彼れは以前赤阪の藝者であつて、日本鑛產會社に居た早見謙吉が熱中した婦人といふことは語らなかつた。田淵も又其麽ことを噺さうともせず、語談は外に反れて、此別莊は閑靜で好いとか、空氣が清淨で身體の爲めに良いとか、東京は賑かで綺麗いとかいふ世間噺と爲つた。

好い加減に麥酒を切り上げて、飯が濟むと、京子はお豊と共に食器を持ち去つて後、少時座敷へ顔を見せなかつた。

誠信は、小楊枝を使ひながら

『ねえ田淵君、彼の婦人の氣質は甚麽だらう?。』と意味あり氣に訊くと

『唯だ一席で逢つた位ですから、能くは知りませんが。』

『早見が莫迦を爲て居た當時、會社での時に出ると、彼の婦人は、随分無理を爲て、早見を助けたといふことですね。』

『其麽噂もありましたつけねえ。』

『會社の創立時代から、功勞のある早見を、何時までも日蔭の身にして置きたくない僕の考慮で、最う噂も無くなつたのだから、居所が知れ次第、再び會社へ入れて、彼の婦人が氣質の善良な者なら、苦勞し合つた交情だから、妻として遣つて、早見の身を堅めさせたいと思ふが。それは社長としての僕が、早見の功勞に報ゆる寸志でねえ。』

『實に立派な御心です。然う早見が聞きましたら、甚麽に有難がるか知れません。』と田淵は、誠信の眞心に感じたらしい顔を爲たが、それは果して心の眞底からであつたらうか?。

## ◇古褌の行衛

甚だ尾籠だが古褌の行衛と云ふのが不思議だ東京各所の屑物屋の立場へ行くと山のやうに積んであることは皆屑屋から持ち込むもので此品は三河島へ運ばれて綺麗に晒され東北地方へ賣れて行く上物は其儘褌として賣られ足袋の裏になる『古褌』は東京に限つたもので職人のは一遍も水を潜つてゐないのがあるとサ

## 讀者の領分

明治町村山石炭店前通り二十七日午後七時より三十分間の通行人員何人あるかと云ふことで私は二百五十人お客は三百人と豫想しました實際調らべて見ましたら七百三十一人ありましたこれから五日間はこれを御繼におしらせ致します(春子)▲京城筑前琵琶界の空氣も不潔極まるものであつたが是れが廓清の目的を以て淸琵會なるものが發起された事は大ゐに人意を強ふす淸琵會たるもの其趣旨を貫徹す可く邁進せん事を望む(家庭趣味生)▲市中の撒水は近頃盛にやつて貰いたい風の日には實際目があけられぬ(雜貨屋の小僧)▲京城の宴會にかけ時間のあるのには驚く其れも二十分や三十分ならまだしも二時間餘もあるに至つては驚くよりは恐れ入る京城の人は随分氣が永い京城の商賈が不活潑なのは之れで見るも判る(新渡來者)▲近來狂犬の多いのには驚く物騷千萬だ此の樣な事は市民箇人の注意が必要だ要もないに可愛らしくもない犬などを飼ふ事は見合はせて貰ひたい(惡犬生)▲南米倉町の朝市場は最ふ少し取締は出來まいか彼の狹い町へ遠慮なく大きな荷車を曳き込むので何時も往來留めだ彼の上の方にある交番所を下の方へ持て來て市場の中央に建たらよからう(休み巡査)▲貴社の自轉車競走には素人選手も歡迎しますか(南山町人)▲無論大に歡迎します(編輯小僧)

## 新刊紹介

▲婦人畫報(六月號) 鮮明美麗且つ高尚優雅なる寫眞と有益多趣味なる讀み物を網羅し婦人雜誌中一頭地を抜けることは世間定評あり本號には河崎蘭香女史の美人畫『六月の朝』を卷頭に愛國婦人會に於ける各宮妃殿下、御輕裝の久邇宮殿下、東久邇宮王子殿下の御寫眞は手紫義紅色さりとの花にも似て美しく讀みものには三宅博士の『金廻りのよい時に』嚴谷小波氏の『內助か内助か』四、家夫人の我家の『衣服保存法』菊池幽芳氏の長篇小說『須磨子』の外面白きもの數十項あり(東京京橋區東京社)

▲立志向上中等學校卒業生の進路(小林角馬著) 第一章には立志の根本問題を說き第二章より第八章迄の間に入學試驗準備心得高等專門諸學校實情、各專門學校卒業生就職問題に其の生活狀態を敍し第九章以下は順次に學者、官吏、農工商、藝術家、軍人、教育家、醫師及び特殊方面の進路に就て解說せり中學卒業生には進路開拓の良友たるべし(八十錢東京神田表猿樂町二榮文館)

▲歐洲戰と交戰各國婦人(臨時軍事調査委員編纂) 歐洲大戰は各方面に亘りて吾人に新教訓を與へたるが就中婦人の活動が戰時國內活動の中心たるの一事は大に考慮すべき問題たり本書は即此に見る所あり今次の大戰に當り交戰各國婦人一般の情況より複雜廣汎なる婦人活動の實情を詳述せるものにして一獨逸婦人の叫べる如く『戰時婦人の活動は今や個愛惡を超絕して國家に對する婦人の義務となりたる』を痛切に感ぜずんば非ず一般家庭特に婦人の一讀を希む價亦至廉(二十錢東京麴町區四川流堂)

▲死の蔭に(德富健次郎著) 中央線に依りて大阪に出で九州を一巡して滿洲朝鮮をぶらつき單衣から綿入迄家を掛けて大正二年の秋三月の旅日記にして依例著者一流の優麗なる字句不用意の文字は自ら大自然に融合し人性の機微に觸れ詩趣情味津々として盡くるなく又隨所に著者個性の閃きを見る紀行文として見るも可小說として見るも可而して更に著者半面の性情を忍ばしむるに於て一層の妙味あり眞に蘆花樹下の好讀物たり(一圓八十錢東京日本橋西河岸町一五大江書房)

▲啓發錄(加藤咄堂著) 篇を分ちて自覺、自然、感想、觀察、閑話、清言、修養、追想、紀行、雜錄の十篇とす其一半は別著自修錄に收めたるを再錄せるもの修養啓發上の所信を披歷する以外に幾多古今東西聖賢の金言警句を鏤め來り適當に挿み著者一流の排徊なる字句に綴れて啓發の理論方法を說き盡して餘す所なし教養にして初めて此の言を聞く可し(一圓東京牛込神樂町一の一東亞堂)

▲家庭料理(六月號) 六月に於ける季節每日料理、初茄子の料理、西洋料理大意、美味な支那料理其他料理法十數種(價不詳東京本郷元町一の三東京割烹講習會)

▲禪機(五月號) 食乏になれ(南天棒郭州)無緣の大慈悲心(栄居大鐙)、修證の方針と方法(岡田自適)白雲夜話(宮路宗海)等(十五錢東京々橋岡崎町一の三三禪機社)

▲中學生(六月號) 自修數學、時計の身の上話、赤壁の戰、シベリア流刑囚の寫眞、虛病の露見、天を仰いで等(十五錢東京麴町富士見町六の一〇研究社)

▲ニコ〳〵(六月號) 芳居の酒落 佐々醒雪社合百態觀(加藤咄堂)時は來れり(高木博士)福運來る(竹貫佳水)等(二十錢東京麴町有樂町三の三ニコ〳〵倶樂部)

▲刀の研究(五月號) 刀工は咨に亡ぶべし、保存したき刀、刀劍稽考、彫物の研究、初心鑑定談議、珍らしきもの其他(二十五錢東京下谷茅町二の一四南人社)

▲日本一(六月號) 海外發展補助機關成る(志賀重昂)彈下の白耳皇帝(阪谷男)意外錄(和田垣博士)小說小唄供養(天外)其他(十五錢東京牛込神樂坂南北社)

▲東洋時報(五月號) 日本人の支那に於ける經濟的發展策(吉田虎雄)殖民地衛生(下瀬謙太郎)長江以南の金融機關其他(五十錢東京麴町內山下町一の一東洋協會)

▲人文(六月號) ロランの歌解說(太宰施門)社會的結合と宗教の感化(姉崎正治)自觀政要と日蓮上人(田中義未)等本誌獨得(十四錢東京小石川白山御殿町一一七哲學會事務所)

▲商と工(五月號) 飛行機の垂直變化と動揺(楢原豐太郎)能率增進と適材選擇問題(田中武和)金の世の裏面(池田直江)等(廿錢東京々橋新肴町一二共社)

▲古錢(創刊號) 古錢趣味の普及を圖り各國錢貨の研究機關たらんとして生れたる月刊雜誌にして每號初見珍錢を紹介す(十五錢大阪南區疊屋町一四古錢雜誌社)

▲養鷄指針(五月號) 氣候の不順と鷄の健康鷄肉界の大革命其他養鷄上の記事數多及び樹藝に關するもの數種を收む(九錢大阪南區生野國分町四二重枝養禽園)

くびすぢを美しくするには
顔と同じくホーカー液を
お塗け下さるに限ます

御婦人の美は顔、頸筋、手先と云ふ順序に美しくなくてはなりません、常に本品を忘れずお用ひ下さい

色を白く日ヤケを防ぐ

家庭化粧料　ホーカー液

最も簡易にできる美人法

▽顔の美　は先ず素肌の手入が大切でホーカー液を朝夕必ず一二滴づゝ皮膚に擦込のです

▽頸筋の美　襟首のクッキリと白いのは何以上の美で、これも本品を絶やさずお塗け下さい

▽手指の美　人目に立つは手先の綺麗な事です指を白くすべ〳〵するには本品をお用ひ下さい

■本品のお買求め方

全國到る處の小間物店、化粧品店、藥店に販賣して居ります若し品切の際は振替又は三錢切手代用にて直接御注文下さい

近頃類品多ければ御注意下さい

定價　小瓶　二十錢　中瓶　四十錢　大瓶　八十錢　送料　内地無料　滿鮮卅錢

ホーカー液
ホーカー白粉
ホーカー美粲液
ホーカースホート

本舖　東京神田和泉橋　堀越嘉太郎商店
電話神田{特長一四四一、四五四三}　振替口座東京一五八番



●鑛山用●漁業用
カーバイト
●各驛各港揭本社直積御注文に應す
一酒精　一燒酎
釜山港　福榮商會
電話一一九三・三三

朝鮮總督府編纂
朝鮮林野分布圖
著色八度刷美麗鮮明一部九枚付入 定價金參圓 郵稅 朝鮮金拾貳錢 內地、臺灣、樺太、支那 金三十錢
朝鮮空前の大地圖林農鑛業家及研究家各種學校の參考備品として絶好無二の必要品
賣捌所 京城大平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

各種萬年筆即時修繕
京城旭町二ノ六（府廳左横入）
東京パイン萬年筆出張所

資本金　貳千貳百七拾萬圓
積立金　壹千〇五拾五萬圓
株式會社第一銀行京城支店
京城本町二丁目（振替貯金京城一一番）
支配人　西村道彦
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候
內地滿鮮並に歐米樞要の地に爲替取引先有之候
明治火災保險株式會社代理店事務取扱申候

產科專門　婦人科
京城明治町二丁目(元漢城病院)下ニ西川崎大正醫院前
(手術室病室各等完備)
中央婦人病院
院長　衣笠茂　電話二三四〇番

御携帯に至極輕便
結晶香水　香晶
定價　一三個入金四十五錢　一個入金十五錢
各地小間物化粧品店藥店雜貨店にあり

內科小兒科
入院隨意（普通病室並に隔離病室）
京城旭町一丁目
醫學士　小林千壽
小林醫院
電話六九二番

優等清酒
一鶴
京城永樂町二丁目
發賣元　本莊酒店
電話六五四番　振替京城二六〇番

內科
胃腸病
診察夜九時迄
京城本町一丁目
石川醫院
電話一三七九・一二二九番



日本郵船仁川出帆
大連行、太沽(天津)、牛莊行　相模丸　六月廿四日正午出帆
新潟丸　六月三日正午出帆
三河丸　六月十三日正午出帆
仁川港町一丁目　堀回漕店

阿波共同汽船仁川出帆
芝罘、大連行　會下山丸　五月廿七日午後入港　五月廿九日前十時出帆
朝鮮鐵道主要驛にて荷客運賃取扱取次ぎ大連にては安治行定期船接續取扱ひ
阿波共同汽船株式會社
仁川代理店　本町四丁目(電話一七三番)　野口商會
元山代理店　(電話二四七番)　田口回漕部
京城取次店　東大門(電話二六八、二〇七)　河村運送店

大阪商船仁川出帆
關門、神戸、大阪行　須磨丸　五月二日後二時出帆
油頭丸　六月一日後二時出帆
外航路所屬航路(諸津航路を除く)連絡船の時は當日分に限り運賃取扱申候
木浦、釜山、嚴原、鄕の浦、長崎行　安東丸　六月七日正午出帆
橫濱行　福州丸　五月三十日後二時出帆
南浦行　龍州丸　六月四日後二時出帆
鎭南浦行　油頭丸　五月廿九日正午出帆
鎭南浦、大連行　安東丸　六月二日後二時出帆
大連直航　福州丸　五月廿九日正午出帆
西湖津新浦城津淸津行(元山出帆)　宮島丸　六月四日後十二時出帆
淸津行(元山出帆)　安平丸　五月廿九日後十二時出帆
上海、打狗行(大連出帆)　湖北丸　六月二十日前六時出帆
基隆丸　六月三日後四時出帆
御注意　●朝鮮鐵道及び南滿洲鐵道會社と連絡切符發賣仕候●御乘船の客は本船出帆の約一時間前迄に荷物及び旅客取扱所へ御乘込み可被下候●×印は一等●△印は二等
切符發賣所　大阪商船會社仁川支店　電話一二〇番・五八番
切符發賣所　內國通運會社京城支店　電話七〇八番
切符發賣所　仁川京城通り　開興旅館　電話二六一番

朝鮮郵船出帆
本社　電話長一九五三・三二一番
鐵道會社及び社外船と營業連絡運送の便あり
京城支店出張所代理店荷客取扱店に御照會被下度候
京城府南大門通松原運送店(電話長一七〇番)
○江原丸　六月三日
○京畿丸　六月十三日
○黃海丸　五月廿九日
○咸鏡丸　六月八日
門司より釜山各沿岸寄港雄基出帆路　釜山發
○雄城丸　六月五日
○昌平丸　五月三十日
○鏡城丸　五月　日
元山より各港經由雄基行　元山發
○昌平丸　五月　日　元山發　慶興寄港長箭行
○盈德丸　五月　日　釜山發　甘浦、九龍甫、浦項各沿岸寄港鬱陵島行
○江陵丸○襄陽丸　毎日　釜山發・浦項發　長生浦方魚津寄港
○三浦丸　五月三十日　釜山發　長承浦、麗水、巨文島、濟州島各寄港
○海州丸○統營丸○慶寶丸○巨濟丸　毎日　釜山發　各港經由麗水行(三日目一回木浦行)
○平壤丸　六月四日　元山發　城津淸津雄基行復航釜山より門司又は長崎行
○順天丸　三日目毎ニ　木浦發　各港經由麗水行麗水より釜山行に接續
○慶興丸　五月　日　木浦發　各港經由濟州島行西回
○慶興丸　六月二日　木浦發　木浦多島海列島行月三回
○公州丸　五月廿九日　木浦發　各港經由濟州島行東迴
○麗水丸○昌州丸　六月二日・五月　日　仁川發　各港經由木浦行
○宗信丸　六月一日　仁川發　海州他各港經由鎭南浦行
○全州丸○南陽丸　毎日午前　仁川發　江華島、橋島、喬桐島海州行


商況　下關米況　仁川期米　(一二一　一九〇二)

▲解合談其後 更に聞く處に依れば…り併し相場に關係の付き居る場合又如何なる大變動あるやも難計

れり△白川大豆十四兩八錢…十國等にて銀記は差萬人氣を喚へ居れり

●全南漁業狀況 全羅南道…蝟島に碇留せる者內地人漁船八十隻朝鮮人漁船二百隻に減少せり然とも延坪木浦等の漁撈千三百四十二圓なり此外朝鮮人の最高漁獲高四百圓なり此外移り漁船の轉じたる後を追ひ同島に移轉せる者多數あり商況頗る不振の狀を呈し居れり

…最初の事業として安奉線草河口附近に三個處の銅鑛を開掘せんとし奉天…

●羊毛輸出計畫 奉天十間房…同所に於て資本金五十萬圓の株式…